



HANAMAKI
CITY

消防年報

令和元年版

岩手県花巻市消防本部

令和2年刊行

は し が き

この年報は、平成31年、令和元年中における花巻市の消防業務に関する統計を収録し、消防現勢については令和2年4月1日現在の統計を掲載いたしました。

多くの方々に花巻市消防本部の現況をご理解いただき、参考資料として広く活用していただければ幸いに存じます。

令和2年7月

花巻市消防本部

花巻消防の早見表

管轄面積・人口・世帯数



管轄面積 908.3㎡
 人口 94,691人
 世帯数 37,773世帯

(R2.4.1現在)

消防組織



花巻市消防本部
 花巻中央消防署
 └─ 東和分署
 └─ 花巻温泉分遣所
 └─ 花巻南温泉分遣所
 花巻北消防署
 └─ 大迫分署

職員数



職員定数 151人
 職員実数 146人

(R2.4.1現在)

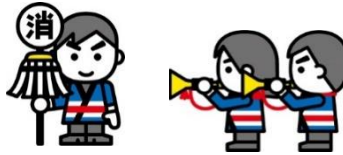
消防予算



令和元年度予算額
 1,600,803千円

令和2年度予算額
 1,739,861千円

消防団組織



1本部・23分団
 124個部

(R2.4.1現在)

消防団員数



団員定数 2,142人
 団員実数 1,790人

(R2.4.1現在)

ポンプ車等



水槽付きポンプ車 6台
 普通ポンプ車 1台
 化学車 1台
 水槽車 2台

特殊車両等



救助工作車 1台
 はしご車 1台
 後方支援車 1台
 指揮車 2台
 広報車 2台
 資器材搬送車 2台

救急車両



高規格救急車 8台
 (予備車1台含む)

119番受理件数



5,820件

(H31.1.1~R1.12.31)

火災件数



53件

(H31.1.1~R1.12.31)

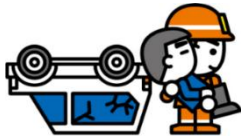
救急出動件数



3,967件

(H31.1.1~R1.12.31)

救助出動件数



38件

(H31.1.1~R1.12.31)

防火対象物数



3,606施設

(R2.3.31現在)

危険物施設数



459施設

(R2.3.31現在)

目 次

花巻消防の早見表

1. 花巻市消防本部管内の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 頁
2. 花巻市消防本部発足とあゆみ・・・・・・・・・・・・・・2・3・4・5・6・7・8

総 務 編

1. 花巻市消防本部の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
2. 花巻市消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・10・11・12
3. 管内の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13・14
4. 消防本部、署所の位置及び管轄区域・・・・・・・・13・14
5. 消防予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
6. 消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
7. 職員の階級別配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・17
8. 職員の階級別平均年齢、平均勤続年数・・・・・・・・18
9. 職員の年齢別在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・19
10. 職員の階級別在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・20
11. 職員の階級別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・21
12. 職員の免許、資格等取得状況・・・・・・・・・・・・22
13. 職員の教養訓練の状況・・・・・・・・・・・・・・23
14. 職員表彰の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
15. 令和元年度中の主要行事・・・・・・・・・・・・・・25

予 防 編

1. 予防概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
2. 署所別政令防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・27
3. 消防用設備等設置状況・・・・・・・・・・・・・・28
4. 防火管理者を置かなければならない防火対象物及び防火管理者数・・・・・・・・・・ 29
5. 政令防火対象物等査察実施状況・・・・・・・・・・・・30
6. 建築確認同意事務状況・・・・・・・・・・・・・・31
7. 建築確認同意及び通知件数の推移・・・・・・・・・・31
8. 各種届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
9. 類別危険物製造所等施設数・・・・・・・・・・・・・・33
10. 署所別製造所等施設数・・・・・・・・・・・・・・33
11. 危険物関係事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・34
12. 倍数別危険物製造所等施設数・・・・・・・・・・・・35

警 防 編

1. 消防車配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
2. 出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
3. 署所別消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・37・38
4. 消防機械の現有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・37・38
5. 主な資機材保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
6. 用途別、署所別中高層建築物設置状況・・・・・・・・40
7. 開発行為に伴う消防水利同意状況・・・・・・・・40
8. 消防相互応援協定等締結状況・・・・・・・・・・41

通 信 指 令 編

1. 119番通報受付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・42・43
2. 市民案内状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
3. 気象観測状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44

火 災 統 計

1. 火災概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
2. 火災の分類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
3. 月別、時間帯別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・47
4. 火災被害状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
5. 曜日別、覚知別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・49
6. 覚知別火災件数、被害状況・・・・・・・・・・・・49
7. 月別、署所別火災状況・・・・・・・・・・・・・・50・51
8. 用途別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52・53
9. 原因別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
10. 建物火災出火箇所別火災件数・・・・・・・・・・55
11. 1日及び1件あたり火災状況・・・・・・・・・・55
12. 過去の大火記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56・57
13. 特殊な火災及び災害等・・・・・・・・・・・・58・59・60・61・62

救 急 救 助 統 計

1. 月別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
2. 曜日別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
3. 時間帯別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・64
4. 事故種別々傷病者搬送状況・・・・・・・・・・65
5. 傷病程度別搬送人員数・・・・・・・・・・・・66
6. 過去5年間出動件数推移・・・・・・・・・・・・67

7. 発生場所別出動件数	67
8. 現場到着所要時間	68
9. 病院収容所要時間	68
10. 不搬送理由別件数	69
11. 救急隊員の行った応急処置件数	70・71
12. 収容医療機関別搬送人員	72
13. 応急手当普及啓発状況	73
14. 救助活動状況 月別	74
15. 事故種別々出動・活動件数	74
16. 時間帯別救助活動件数	75
17. 過去5年間推移 救助活動件数	75

消防団・協力団体等

1. 管内消防団の組織	76
2. 階級別消防団員数	76
3. 在職年数別消防団員数	76
4. 年齢別消防団員数	76
5. 階級別報酬年額	76
6. 消防団の消防ポンプ自動車等配置状況	77
7. 消防団出動状況	77
8. 歴代消防団長	77・78・79
9. 婦人消防協力隊の状況	80
10. 少年消防クラブの状況	80
11. 幼年消防クラブの状況	81

1. 花巻市消防本部管内の概況

平成18年1月1日に花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町の1市3町の合併に伴い、新「花巻市」が誕生しました。

当地は、岩手県内陸部のほぼ中央に位置し、面積908.39k㎡を有しており、県都盛岡市から約30km、仙台市から約150km、東京からは約500kmの位置にあります。

地形は、西に奥羽山脈、東に北上高地、その間を流れる北上川には西から豊沢川、瀬川、葛丸川、東から猿ヶ石川、稗貫川が合流し、北上川を中心として広がる流域の平野には穀倉地帯が形成されています。

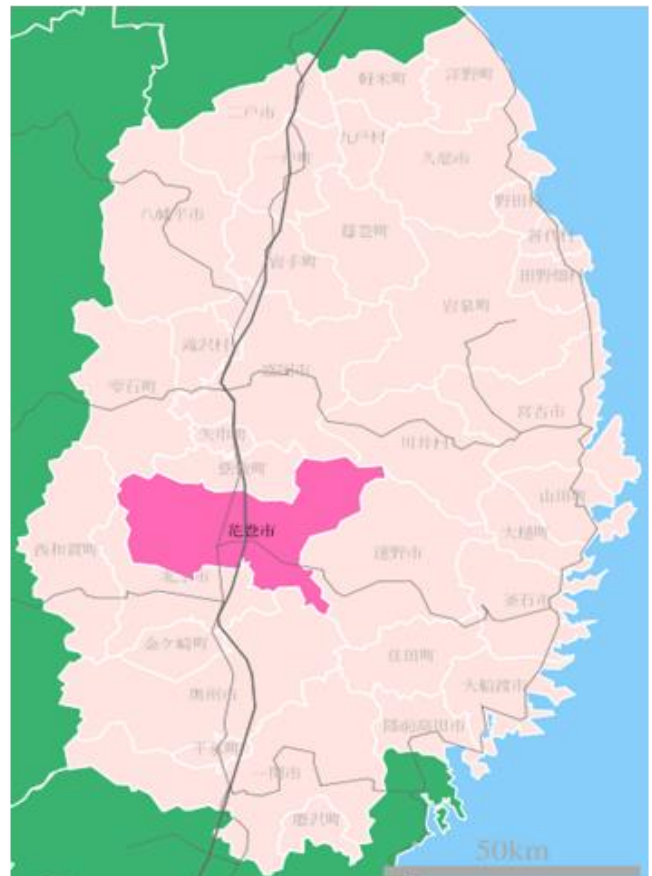
気候は奥羽山脈、北上高地に囲まれているため内陸性の平穏な気候です。

市内の交通は、本県唯一の空港のいわて花巻空港が所在し、札幌空港まで約55分、名古屋（小牧）空港まで約75分、大阪（伊丹）空港まで約90分、福岡空港まで約130分と、北海道・中部・近畿・九州を結ぶ路線が整っています。道路は東北縦貫自動車道とこれと平行に走る国道4号、同456号、本県内陸部と太平洋沿岸部を結ぶ国道283号、同396号、そして東北横断自動車道が開通しました。鉄道は東京まで約160分の東北新幹線をはじめ東北本線や釜石線と、空路、高速道、鉄道の三拍子そろった高速交通の要衝になっています。

また、北上川を中心に肥沃な土壌の平野が広がり県内有数の穀倉地帯を形成し、園芸作物においても地域の特性を生かした野菜、果樹栽培等の生産が盛んに行われています。

観光においても、花巻温泉郷、花巻南温泉峡、東和温泉など多くの温泉を有しており、県内はもとより、高速交通網を活用して県外からも多くの観光客が訪れる保養地になっています。

さらに、雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズの詩人宮沢賢治生誕の地、また詩人で彫刻家の高村光太郎が晩年を過ごした「花巻」。貴重な高山植物の生育地として知られる早池峰山と神楽とワインの里「大迫」。日本三大杜氏の一つである南部杜氏発祥の地「石鳥谷」。近代美術の先駆者萬鉄五郎の誕生の地であり、ウォータースポーツの盛んな田瀬湖を有する「東和」など、花巻市は豊かな自然、歴史、文化を持ち、これらを基盤として活発な交流を展開させ、積極的に地域の発展整備が続けられております。



2. 花巻市消防本部発足とあゆみ

(1) 常備消防機関の沿革

年 月	記 事
昭和27年 4月	花巻町消防団常備部が誕生
昭和29年 4月	花巻町、湯口村、湯本村、矢沢村、宮野目村、太田村の1町5ヶ村が合併、花巻市となり消防本部、消防署を設置
昭和30年 7月	笹間村を合併する
昭和33年 3月	消防庁舎を城内1-43に新築
昭和43年12月	救急業務を開始
昭和48年 6月	花巻空港の警備を開始
昭和49年 3月	花巻市消防本部、消防署廃止

(2) 花巻地区消防事務組合の発足とあゆみ

- 組合の組織 花巻市、石鳥谷町、東和町、大迫町の1市3町をもって組織する
- 組合の共同処理する事務 関係市町の消防に関する事務、ただし消防団に関する事務及び消防水利に関する事務を除く

年 月	記 事
昭和49年 4月	1本部、1署、3分署の組織で発足 石鳥谷町、東和町、大迫町に分署開設、消防、救急業務開始 職員13名採用（条例定数99名、実員66名）
8月	職員12名採用（条例定数99名、実員78名）
昭和50年 3月	石鳥谷、東和、大迫の各分署庁舎落成
4月	職員6名採用（条例定数99名、実員84名）
5月	消防相互応援に関する協定（県内14消防本部）
昭和51年 4月	職員6名採用（条例定数99名、実員90名）
8月	消防庁舎（消防本部、署）建設事業着手
昭和52年 4月	職員10名採用。（条例定数99名、実員99名）
11月	花巻温泉分遣所庁舎落成、業務開始 東北自動車道供用開始に伴う救急業務を開始 東北自動車道相互応援協定（盛岡、北上、胆沢、両磐）
昭和53年 2月	職員定数条例改正103名となる
7月	消防本部、署新庁舎落成、業務開始
昭和54年 4月	職員5名採用（条例定数103名、実員102名）
昭和56年 4月	職員3名採用（条例定数103名、実員103名）
昭和58年 4月	職員2名採用（条例定数103名、実員103名）
昭和59年 9月	日本消防協会より救急自動車贈呈される（東和分署）
昭和60年10月	石鳥谷分署、車庫増築

昭和61年	4月	職員1名採用(条例定数103名、実員102名)
	12月	東和分署庁舎移転落成
昭和62年	8月	日本消防協会より救急自動車贈呈される(花巻温泉分遣所に配置)
昭和63年	4月	職員3名採用(条例定数103名、実員103名)
平成元年	10月	日本損害保険協会より水槽付ポンプ車贈呈される
	12月	職員定数条例改正110名となる
平成2年	4月	職員7名採用(条例定数110名、実員108名)
	10月	花巻南温泉分遣所庁舎落成、業務開始
平成3年	4月	職員2名採用(条例定数110名、実員110名)
平成4年	2月	消防本部通信指令室改修
	3月	消防緊急通信指令施設導入(Ⅱ型)運用開始
	11月	職員定数条例改正120名となる
平成5年	4月	職員8名採用(条例定数120名、実員114名)
	5月	救急救命士免許取得1名(第1号)
	11月	花巻空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定
平成6年	4月	職員4名採用(条例定数120名、実員115名)
	10月	組合発足20周年記念式典実施
	11月	救急救命士免許取得1名(計2名)
平成7年	4月	職員5名採用(条例定数120名、実員120名)
		高規格救急自動車運用開始(消防署)
	9月	石鳥谷分署及び大迫分署の救急車改造並びに高度救命資機材整備
	10月	石鳥谷分署、東和分署及び大迫分署の気象観測機器更新整備
	11月	職員定数条例改正143名となる
		救急救命士免許取得1名(計3名)
		岩手県緊急消防援助隊発足(救急部隊登録)
		防災講演会開催(社団法人日本損害保険協会共催)
平成8年	2月	消防署に小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)を更新配置。
	3月	東和分署に高規格救急自動車を配置
	4月	職員10名採用(条例定数143名、実員127名)
	5月	救急救命士免許取得1名(計4名)
	6月	花巻空港福岡線開設
	10月	岩手県防災ヘリコプター応援協定
	11月	救急救命士免許取得2名(計6名)
平成9年	2月	花巻温泉分遣所に高規格救急自動車を配置
	4月	職員7名採用(条例定数143名、実員133名)
	10月	石鳥谷分署に指令車を更新配置
	11月	救急救命士免許取得1名(計7名)
		消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-A型を更新配置
平成10年	3月	大迫分署に高規格救急自動車を配置
	4月	職員7名採用(条例定数143名、実員138名)

	5月	救急救命士免許取得1名(計8名)
	7月	消防本部に査察車を更新配置
	11月	救急救命士免許取得2名(計10名)
	12月	消防署に災害対応特殊高規格救急自動車配置
平成11年	1月	石鳥谷分署に高規格救急自動車を配置
	4月	職員2名採用(条例定数143名、実員139名)
	11月	救急救命士免許取得1名(計11名)
	12月	消防署に救助工作車を更新配置(社団法人日本損害保険協会寄贈)
平成12年	4月	職員4名採用(条例定数143名、実員142名)
	5月	救急救命士免許取得1名(計12名)
	11月	救急救命士免許取得1名(計13名)
	12月	石鳥谷分署に水槽付消防ポンプ自動車A-II型を更新配置
平成13年	3月	防災講演会開催(花巻市等の共催)
	4月	職員3名採用(条例定数143名、実員143名)
	5月	救急救命士免許取得1名(計14名)
	11月	救急救命士免許取得1名(計15名)
平成14年	4月	条例定数143名、実員142名
	5月	救急救命士免許取得1名(計16名)
	12月	救急救命士免許取得1名(計17名)
平成15年	4月	職員5名採用(条例定数143名、実員143名)
	5月	救急救命士免許取得1名(計18名)
平成16年	3月	消防本部に高機能消防指令センター開所 花巻南温泉分遣所に高規格救急自動車を配置 消防事務組合発足30周年記念式典を実施 消防署に高規格救急自動車を更新配置 花巻空港化学消防自動車操作委託業務契約終了
	4月	職員3名採用(条例定数143名、実員143名) 緊急消防援助隊登録(消火部隊)
	5月	救急救命士免許取得1名(計19名)
平成17年	4月	条例定数143名、実員142名
	10月	救急救命士免許取得1名(計20名) 東和分署に高規格救急自動車を更新配置
	12月	花巻温泉分遣所に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車II型を更新配置 大迫分署に水槽付消防ポンプ自動車II-A型を更新配置 花巻地区消防事務組合解散式を挙

(3) 花巻市消防本部の発足

年 月	記 事
平成18年 1月	花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町が合併し、新「花巻市」が誕生 花巻市消防本部発足（条例定数143名、実員142名）
4月	職員1名採用（条例定数143名、実員143名）
10月	救急救命士免許取得1名（計21名）
平成19年 4月	職員4名採用（条例定数148名、実員143名） 緊急消防援助隊登録（消火部隊、化学車隊）
10月	救急救命士免許取得者2名（計23名）
平成20年 3月	消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を更新配置
4月	職員5名採用（条例定数148名、実員146名）
4月	緊急消防援助隊登録（災害支援隊）
6月	岩手宮城内陸地震発生に伴い、相互応援協定により被災地に救急隊出動
8月	救急救命士免許取得者2名（計25名）
10月	花巻南温泉分遣所に高規格救急自動車を更新配置
平成21年 2月	災害後方支援車を新規配置
3月	花巻温泉分遣所 新庁舎落成
4月	職員6名採用（条例定数148名、実員145名）
7月	救急救命士免許取得者2名（計27名）
12月	花巻温泉分遣所に高規格救急自動車を更新配置
平成22年 4月	職員10名採用（条例定数148名、実員145名）
5月	大迫分署に高規格救急自動車を更新配置
7月	救急救命士免許取得者3名（計30名）
12月	花巻中央消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ-A型を更新配置 水槽付消防用自動2輪車を新規配置
平成23年 3月	東日本大震災に伴い釜石・大槌地区に救急隊応援派遣 石鳥谷分署移転新築整備 消防署第2車庫新築整備 消防署救急専用室整備
4月	組織改編により花巻中央消防署、花巻北消防署の2署体制とする。 職員4名採用（条例定数148名、実員145名）
6月	救急救命士免許取得者2名（計32名）
12月	花巻北消防署に高規格救急自動車を更新配置
平成24年 2月	花巻中央消防署に救助工作車を更新配備
3月	大迫分署移転新築整備
4月	職員3名採用（条例定数148名、実員146名）
7月	救急救命士免許取得者2名（計34名）
12月	花巻中央消防署に高規格救急自動車を更新配備
平成25年 3月	災害後方支援資機材搬送車を総務省消防庁より無償貸与

	4月	緊急消防援助隊登録（災害支援隊） 職員4名採用（条例定数148名、実員148名）
	7月	救急救命士免許取得者1名（計36名）
平成26年	4月	職員11名採用（条例定数148名、実員148名）
	6月	救急救命士免許取得者2名（計37名）
	11月	救急救命士免許取得者1名（計38名）
平成27年	4月	職員5名採用（条例定数148名、実員148名）
	7月	救急救命士免許取得者1名（計39名）
	11月	消防救急デジタル無線運用開始
平成28年	4月	職員8名採用（条例定数148名、実員148名）
	7月	救急救命士免許取得者1名（計38名）
	11月	救急救命士免許取得者1名（計39名）
	12月	救急救命士免許取得者1名（計40名）
平成29年	1月	救急救命士免許取得者1名（計41名）
	3月	花巻北消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型を新規配置 花巻中央消防署に消防指揮自動車を更新配置
	4月	職員8名採用（条例定数148名、実員147名）
	7月	救急救命士免許取得者2名（計43名）
平成30年	2月	花巻北消防署に災害特殊水槽付ポンプ自動車Ⅱ型を更新配備
	4月	職員4名採用（条例定数148名、実員147名）
	9月	北海道胆振東部地震に伴う緊急消防援助隊統合機動部隊及び後方支援隊の派遣
	12月	救急救命士免許取得者2名（計42名）
平成31年	1月	花巻北消防署に消防指揮自動車を更新配置
	4月	職員7名採用（条例定数148名、実員146名） 救急救命士免許取得者3名（計43名）
令和2年	2月	花巻中央消防署に災害特殊水槽付ポンプ自動車Ⅱ型を更新配備
	4月	定数条例改正（148名から151名） 職員5名採用（条例定数151名、実員146名）

(4) 歴代消防長・消防署長

消防長

氏 名	在 職 期 間
菊池 武	昭和49年4月1日 ～ 昭和54年3月31日
池田 倉蔵	昭和54年4月1日 ～ 昭和57年3月31日
柳田 満	昭和57年4月1日 ～ 昭和61年3月31日
佐藤 金一	昭和61年4月1日 ～ 平成元年3月31日
本館 源吾	平成元年4月1日 ～ 平成3年3月31日
村田 祥	平成3年4月1日 ～ 平成6年3月31日
佐藤 清	平成6年4月1日 ～ 平成8年3月31日
宮森 誠悦	平成8年4月1日 ～ 平成10年3月31日
平賀 博	平成10年4月1日 ～ 平成12年3月31日
高橋 文雄	平成12年4月1日 ～ 平成14年3月31日
大木 直義	平成14年4月1日 ～ 平成16年3月31日
堀岡 正康	平成16年4月1日 ～ 平成18年3月31日
高橋 敏知	平成18年4月1日 ～ 平成19年3月31日
平賀 敏夫	平成19年4月1日 ～ 平成21年3月31日
伊藤 勝男	平成21年4月1日 ～ 平成22年3月31日
菊池 定雄	平成22年4月1日 ～ 平成24年3月31日
瀬川 泰正	平成24年4月1日 ～ 平成26年3月31日
石崎 信彦	平成26年4月1日 ～ 平成28年3月31日
照井 博美	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日
小田島 満	平成29年4月1日 ～ 平成31年3月31日
笹間 利美	平成31年4月1日 ～ 現在に至る

消防署長

氏 名	在 職 期 間
葛尾 清幸	昭和49年4月1日 ～ 昭和55年6月3日
菊池 茂夫	昭和55年6月16日 ～ 昭和63年3月31日
太田 昭	昭和63年4月1日 ～ 平成2年3月31日
佐藤 清六	平成2年4月1日 ～ 平成5年3月31日
白藤 敬造	平成5年4月1日 ～ 平成8年3月31日
伊藤 清蔵	平成8年4月1日 ～ 平成11年3月31日
久保田 芳男	平成11年4月1日 ～ 平成12年3月31日
古川 浩	平成12年4月1日 ～ 平成13年3月31日

高橋 功	平成13年4月1日	～	平成14年3月31日
照井 順三	平成14年4月1日	～	平成15年3月31日
藤井 直美	平成15年4月1日	～	平成16年3月31日
伊藤 勝男	平成16年4月1日	～	平成19年3月31日
菊池 定雄	平成19年4月1日	～	平成22年3月31日
畠山 誠	平成22年4月1日	～	平成23年3月31日

花巻中央消防署長

氏名	在職期間		
畠山 誠	平成23年4月1日	～	平成25年3月31日
梅木 富雄	平成25年4月1日	～	平成26年3月31日
小原 司	平成26年4月1日	～	平成28年3月31日
戸来 清彦	平成28年4月1日	～	平成31年3月31日
照井 博幸	平成31年4月1日	～	現在に至る

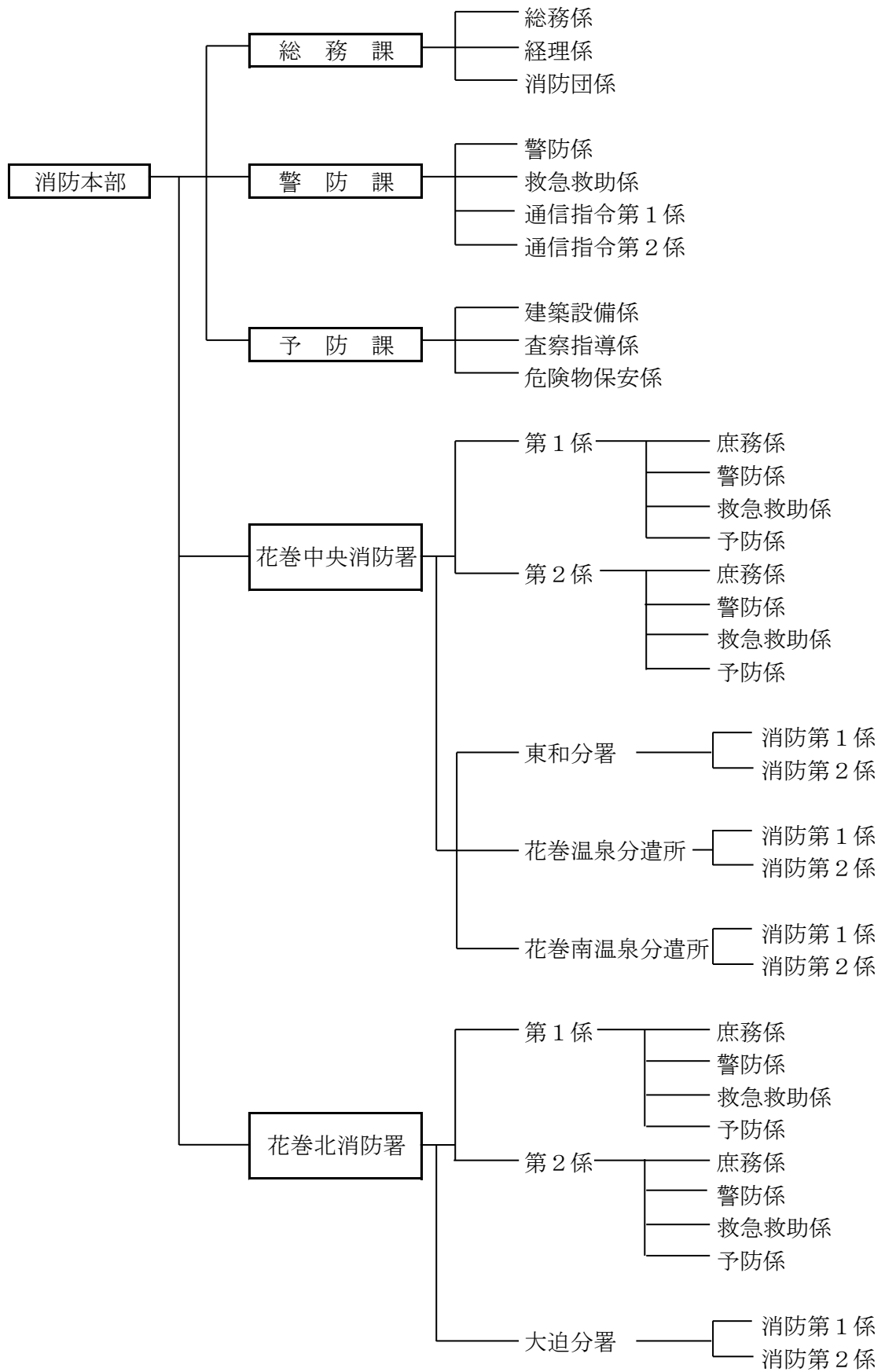
花巻北消防署長

氏名	在職期間		
(兼)菊池 定雄	平成23年4月1日	～	平成23年4月30日
石崎 信彦	平成23年5月1日	～	平成24年3月31日
梅木 富雄	平成24年4月1日	～	平成25年3月31日
高橋 千代志	平成25年4月1日	～	平成27年3月31日
浅沼 清孝	平成27年4月1日	～	平成28年3月31日
田井 正一	平成28年4月1日	～	平成29年3月31日
多田 成樹	平成29年4月1日	～	平成30年3月31日
桐田 守朗	平成30年4月1日	～	令和2年3月31日
藤原 秀孝	令和 2年4月1日	～	現在に至る

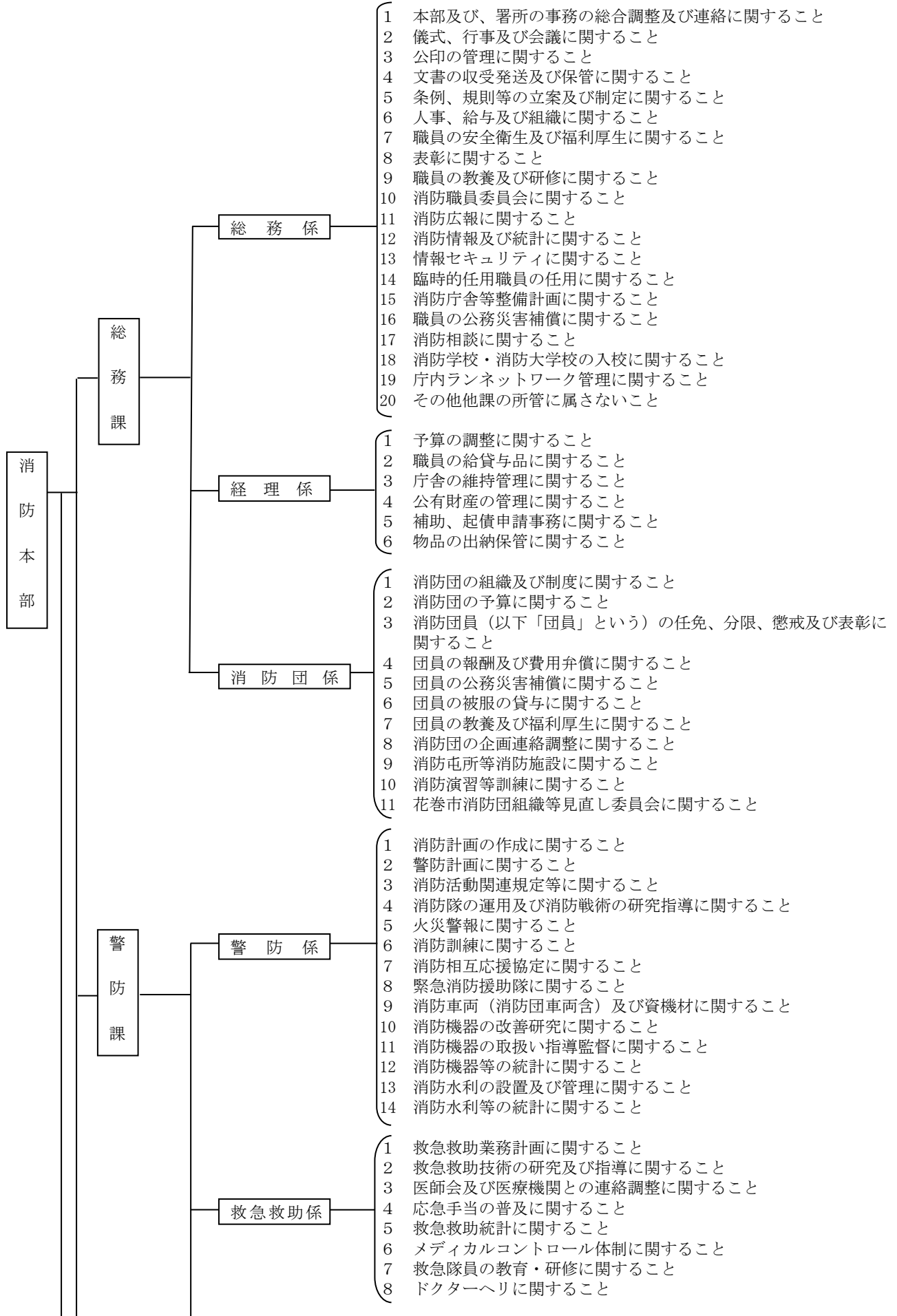
総務編

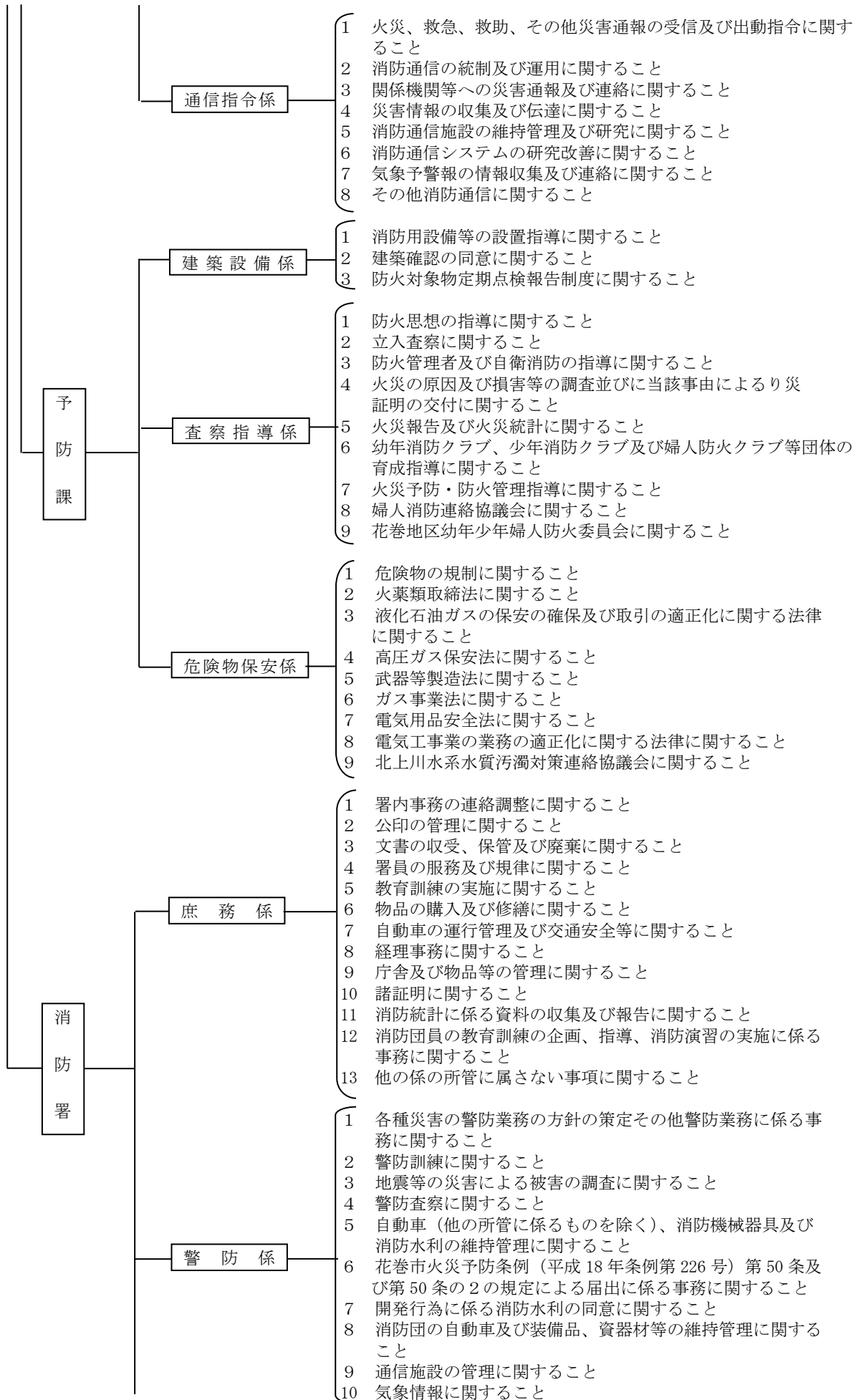


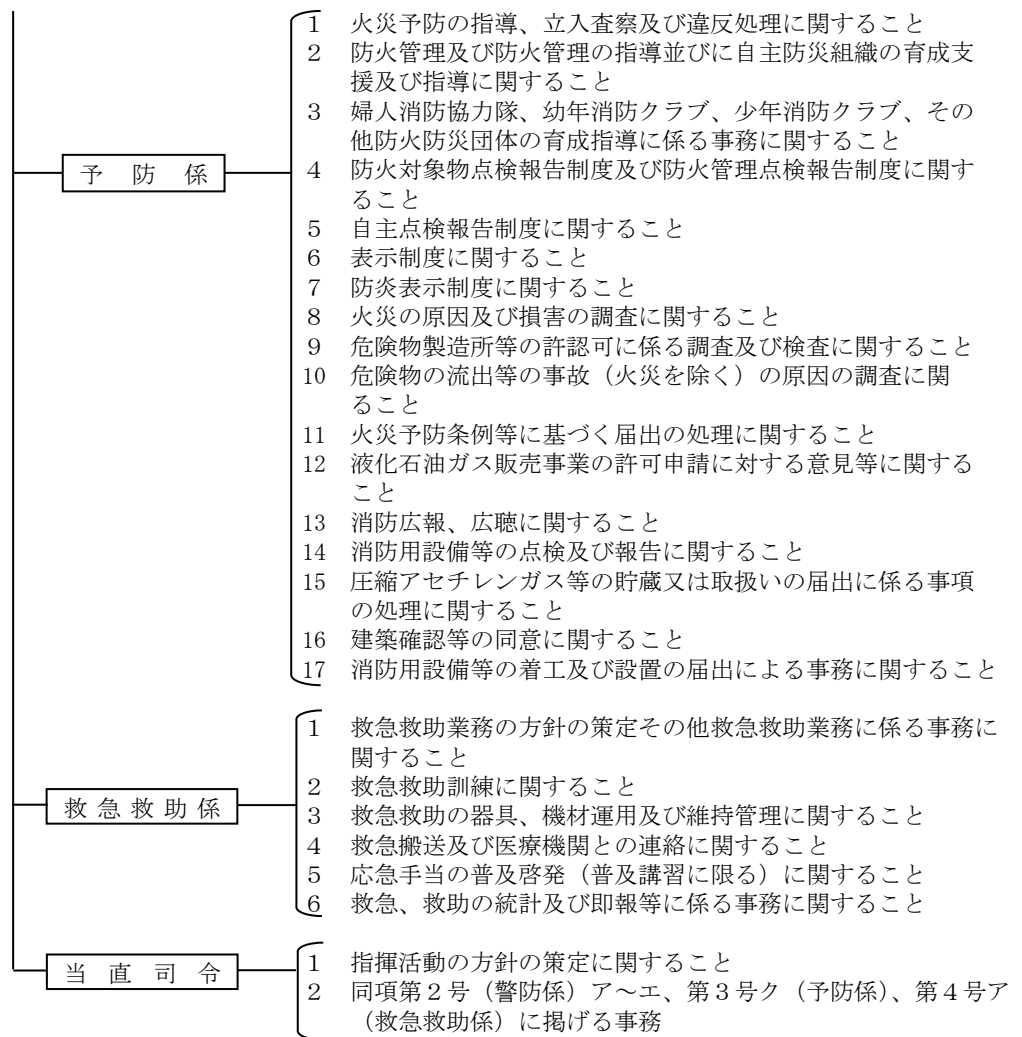
1. 花巻市消防本部の組織



2. 花巻市消防本部事務分掌



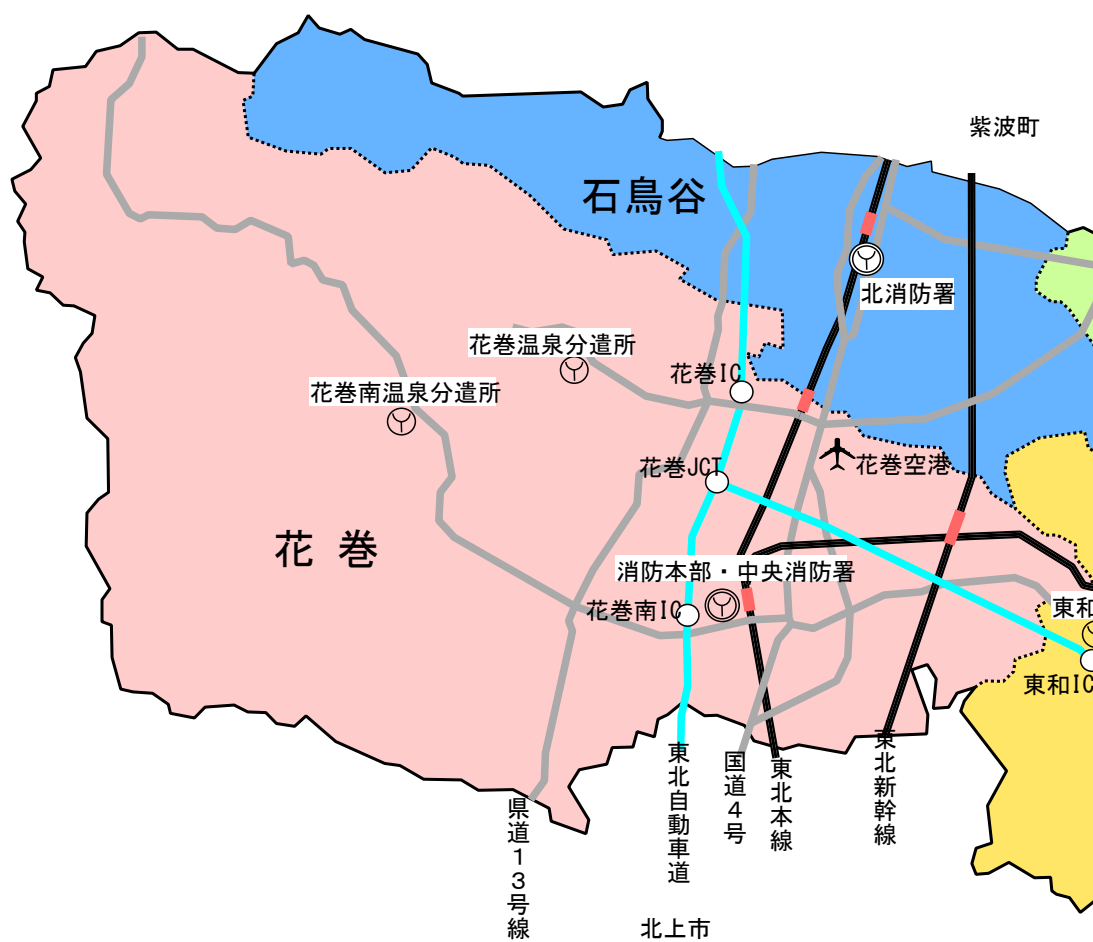




3. 管内の現況

	署所別	人口 (人)	世帯数 (世帯)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
花巻	消防本部				
	中央消防署	67,711	27,684	385.4	175.69
	中央消防署花巻温泉分遣所				
	中央消防署花巻南温泉分遣所				
	中央消防署東和分署	8,284	3,057	157.5	52.59
	北消防署	13,834	5,174	118.6	116.67
北消防署大迫分署	4,862	1,858	246.8	19.70	
合計	(平均)	94,691	37,773	908.3	104.25

4. 消防本部、署所の位置及び管轄区域



(令和2年4月1日現在)

消防吏員 数(人)	消防吏員 一人当たり		消防ポン プ自動車 台数	消防ポンプ自動車 1台当たり			救急自動車台数 (内は予備車)
	人口(人)	世帯数		人口(人)	世帯数	面積(km ²)	
26							(1)
60	1,129	461	4	16,928	6,921	96.35	4
17	487	180	1	8,284	3,057	157.51	1
26	532	199	1	13,834	5,174	118.57	1
17	286	109	1	4,862	1,858	246.84	1
146	(649)	(259)	7	(13,527)	(5,396)	(129.76)	7



5. 消防予算当初（令和元年、令和2年度）

（単位：千円）

		令和元年度	令和2年度
花巻市総予算額（A）		48,539,294	48,188,002
花巻市消防予算額（B）		1,600,803	1,739,861
比率 B/A（%）		3.3%	3.6%
消防予算額の 内訳	常備消防費 常備消防施設費	1,314,687	1,510,364
	非常備消防費 非常備消防施設費	285,815	228,919
	水防費	298	575
	災害対策費	3	3

（単位：円）

花巻市消防予算 額の換算	人口1人当たり	16,762	18,374
	1世帯当たり	42,743	46,061
常備消防費、常 備消防施設費の 換算	消防吏員1人当 たり	9,004,705	10,344,959

6. 消防庁舎の概要

(令和2年4月1日現在)

区分	所在地	敷地面積	建築延面積	構造	建築年月日
消防本部 中央消防署	花巻市材木町12番 6号	3,853.17㎡	2027.92㎡	鉄筋コンクリート造、地下1階 地上3階、訓練塔地上7階建	S53.5.31
車庫及び空気ボンベ 充填室	〃		205.20㎡	鉄骨造平屋建	H23.3.24
倉庫	〃		33.74㎡	鉄骨造	H23.3.24
水防倉庫	〃		13.98㎡	軽量鉄骨造	H26.1.23
物置	〃		5.48㎡	軽量鉄骨造	H26.1.23
少量危険物保管庫	〃		3.35㎡	軽量鉄骨造	H26.1.23
自家発電置場	〃		5.22㎡	鉄骨造	H16.3
花巻市消防本部 資機材庫	花巻市南万丁目 970番地10	251㎡	84㎡	鉄骨造平屋建	H7.3
中央消防署 花巻温泉分遣所	花巻市台第5地割 21番地1	1,298㎡	269.06㎡	鉄骨一部木造平屋建	H21.3.14
自家発電置場	〃		2.64㎡	鉄骨造	H16.3
中央消防署 花巻南温泉分遣所	花巻市湯口字大沢 187番地2	711㎡	237.36㎡	鉄骨一部木造	H2.10.22
自家発電置場	〃		2.64㎡	鉄骨造	H16.3
花巻中央消防署 東和分署	花巻市東和町安俵 6区115番地	738㎡	346㎡	鉄骨造平屋建	S61.11.30
自家発電置場	〃		2.64㎡	鉄骨造	H16.3
北消防署	花巻市石鳥谷町八 幡第4地割100番地1	4,127㎡	984.42㎡	鉄骨造2階建	H23.4.27
主訓練塔	〃		175㎡	鉄骨造5階建	H23.4.27
倉庫(補助訓練塔)	〃		60㎡	鉄骨造平屋建	H23.4.27
自家発電置場	〃		2.64㎡	鉄骨造	H23.4.27
北消防署 大迫分署	花巻市大迫町大迫 第13地割22番地1	893㎡	436.29㎡	鉄骨造一部2階建て	H24.3.25
自家発電置場	〃		2.64㎡	鉄骨造	H24.3.25

7. 職員の階級別配置状況

(令和2年4月1日現在)

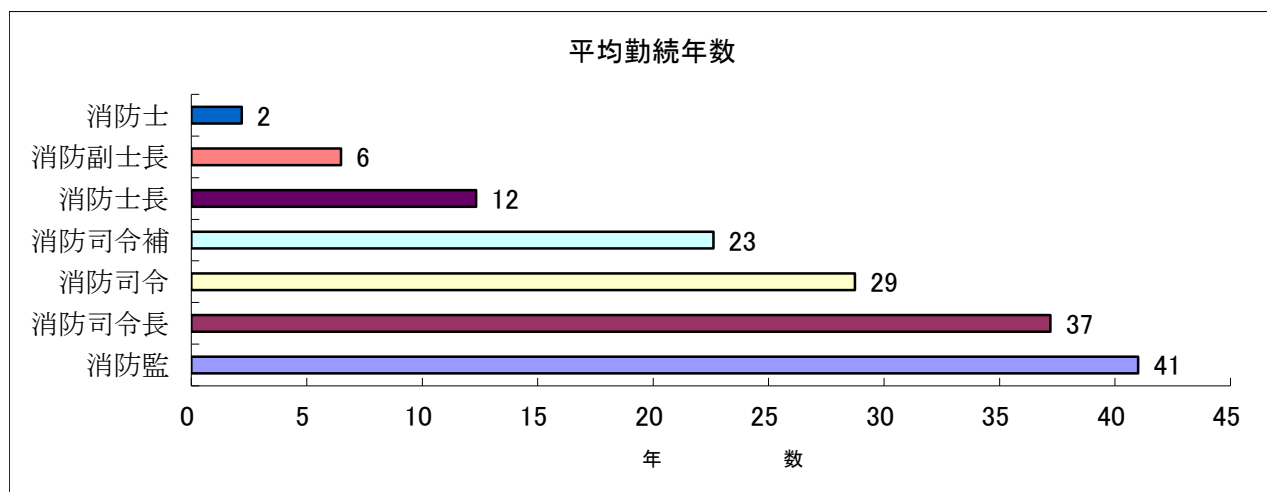
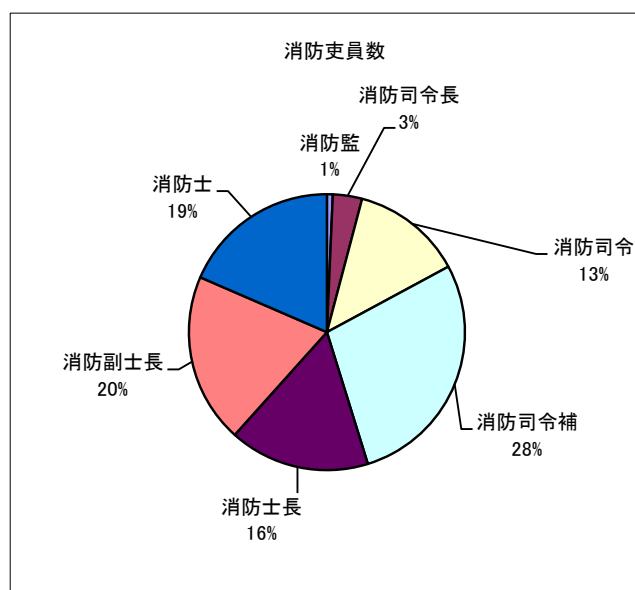
階級 署所別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	うち女性	消防副士長	うち女性	消防士	うち女性	人数	うち女性
消防本部	消防長、次長	1	1									2	
	総務課			2	3	1		1		1		8	
	警防課		1	3	4	2		1				11	
	予防課		1	2		2	1					5	1
	小計	1	3	7	7	5	1	2		1		26	1
花巻中央消防署	本署		1	4	8	9		10	1	12	3	44	4
	花巻温泉分遣所				4			2		2		8	
	花巻南温泉分遣所				4			3		1		8	
	東和分署			2	4	4		4		3		17	
	小計		1	6	20	13		19	1	18	3	77	4
花巻北消防署	本署		1	4	10	1		5	1	5	1	26	2
	大迫分署			2	4	5		3		3		17	
	小計		1	6	14	6		8	1	8	1	43	2
合計		1	5	19	41	24	1	29	2	27	4	146	7

岩手県防災航空隊派遣1名含む

8. 職員の階級別平均年齢、平均勤続年数

(令和2年4月1日現在)

階級	消防吏員数	平均年齢	平均勤続年数
消防監	1名	59歳	41年
消防司令長	5名	56歳	37年
消防司令	19名	49歳	29年
消防司令補	41名	43歳	23年
消防士長	24名	34歳	12年
消防副士長	29名	27歳	6年
消防士	27名	22歳	2年
合計	146名	36歳	15年



9. 職員の年齢別在職年数

(令和2年4月1日現在)

在職年数 \ 年 齢	年 齢										合 計	
	18 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 以上	うち 女性		
1年未満	3	2									1	5
1年	4	2	1								1	7
2年	1	3										4
3年		5	3								2	8
4年		6									1	6
5年		1	3									4
6年		4	6									10
7年			2	2								4
8年			2								1	2
9年			2	2								4
10年			4	4								8
11年			1	4							1	5
12年			1	2								3
13年				2	2							4
14年					1							1
15年												
16年					2							2
17年				2	2	1						5
18年												
19年					1	2						3
20年					2	2						4
21年					2							2
22年					3	4						7
23年						3	4					7
24年						8	1					9
25年						2	3					5
26年						3	1					4
27年						7						7
28年												
29年							1	1				2
30年							3	2				5
31年												
32年							1	1				2
33年												
34年								1				1
35年												
36年												
37年								2				2
38年												
39年									3			3
40年												
41年									1			1
合 計	8	23	25	18	15	32	14	7	4	7	146	
うち女性	1	4	1	1						7		

10. 職員の階級別在職年数

(令和2年4月1日現在)

階級 在職年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合 計	
								うち女性	
1年未満							5	1	5
1年							7	1	7
2年						1	3		4
3年						4	4	2	8
4年							6	1	6
5年						2	2		4
6年						10			10
7年					1	3			4
8年						2		1	2
9年					1	3			4
10年					4	4			8
11年					5			1	5
12年					3				3
13年					4				4
14年					1				1
15年									
16年					2				2
17年				2	3				5
18年									
19年				3					3
20年				4					4
21年				2					2
22年				7					7
23年				7					7
24年			1	8					9
25年			2	3					5
26年			1	3					4
27年			5	2					7
28年									
29年			2						2
30年			5						5
31年									
32年		1	1						2
33年									
34年			1						1
35年									
36年									
37年		1	1						2
38年									
39年		3							3
40年以上	1								1
合 計	1	5	19	41	24	29	27	7	146
うち女性					1	1	5	7	

11. 職員の階級別年齢状況

(令和2年4月1日現在)

年齢	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防士	合計	
									うち女性	
18歳								1		1
19歳								4	1	4
20歳								3		3
21歳								3		3
22歳								5	1	5
23歳								3	1	3
24歳							4	3	1	7
25歳							3	2		5
26歳							6	2	1	8
27歳							2			2
28歳							7		1	7
29歳						1	3			4
30歳						1	2	1		4
31歳						2			1	2
32歳						5	2			7
33歳						4				4
34歳						1				1
35歳						4				4
36歳						2				2
37歳						2				2
38歳					2	2				4
39歳					3					3
40歳					4					4
41歳					2					2
42歳					9					9
43歳					3					3
44歳					7					7
45歳				5	6					11
46歳				1	3					4
47歳				2	1					3
48歳				2	1					3
49歳				2						2
50歳				2						2
51歳				1						1
52歳				1						1
53歳				1						1
54歳			1	1						2
55歳			1	1						2
56歳										
57歳			3							3
58歳										
59歳		1								1
60歳										
合計		1	5	19	41	24	29	27	7	146
	うち女性					1	1	5	7	

12. 職員の免許、資格等取得状況

(令和2年4月1日現在)

階級別 免許等の区分			消	司	司	司	士	副	消	合
			防	令	令	令	長	士	防	
			監	長	令	補		長	士	計
運転免許・整備関係	大型自動車	第1種	1	4	14	36	24	13	11	103
		第2種				1				1
	大型特殊自動車	第1種		1		3	3			7
		第2種								
	中型自動車	第1種					1			1
	中型自動車 (8t限定)	第1種		1	1	5	5	2		14
		第2種								
	普通自動車	第1種	1	5	15	41	24	14	46	146
	自動二輪車	普通		1	6	7	5		1	20
大型				1	3	1			5	
自動車整備士	3級									
救急救助関係	救急救命士		1	2	6	15	8	6	9	47
	(認定薬剤)		1	1	5	15	7	5	5	(39)
	(認定挿管)		1	2	6	15	7	5	5	(41)
	J	P T E C	1	1	8	18	6	2	1	37
	B	L S			5	6				11
	A	C L S				1				1
	I	T L S								
	I	C L S								
	テクニカルロープレスキュー				5	15	8	2		30
	スイフトウォーターレスキュー				1	8	2	2	1	14
	玉掛技能				5	13	16	7	3	44
	移動式クレーン			1	5	12	16	7	3	44
	小型船舶操縦士				4	13	10	6	1	34
	潜水士			1		2	3			6
	ガス溶接技能			1	1		1	1	1	5
アーク溶接技能				1		1	1	1	4	
通信関係	第3級総合無線通信士									
	第4級海上無線通信士									
	第2級陸上特殊無線技士			1	12	14	1			28
	第3級陸上特殊無線技士				2	18	15	10	7	52
	第3級アマチュア無線技士									
	第4級アマチュア無線技士			1	5	3				9
予防関係	危険物取扱者	乙類	1	2	3	11	8	2	16	43
		丙種		1	4	4	1	1		11
	毒物・劇物取扱者			1	3	1	2			7
	消防設備士	甲種				1	1		1	3
		乙種	1	4	1	4	3		3	16
	予防技術者	査察		1		4	3	1		9
		設備			4	4	3	1	1	13
		危険物		1	2	5	6		4	18
	消防設備点検資格者2種			1						1
防火対象物点検資格者					1				1	
電気工事士					1			1	2	
その他	衛生管理者			1	1	4				6
	高圧ガス製造保安取扱者		1							1
	16ミリ写真機取扱者		1	3	3	3	6			16
	酸素欠乏危険作業主任者			1		2		1	1	5
	ボイラー技士				2					2
	公害防止管理者			1						1
	防災士					1	1			2
特定化学物質等作業主任者				2	1				3	

13. 職員の教養訓練の状況

(令和元年度中)

区 分		階 級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	過 去 の 教 養 訓 練 状 況 (³⁰ 年度含)		
学 校 教 養	消 防 大 学 校	警 防 科								-	1		
		火 災 調 査 科									-	5	
		危 険 物 科									-	1	
		予 防 科					1				1	1	
		救 助 科									-	2	
		救 急 科									-	1	
		上 級 幹 部 科									-		
		幹 部 研 修 科									-		
		幹 部 科									-	4	
		新 任 教 育									-	1	
		航 空 隊 コ ー ス									-	2	
	県 消 防 学 校	教 養	初 任 教 育							7	7	168	
			幹 部 教 育								-	20	
			初 級 ・ 中 級 幹 部 科				3				3	45	
			上 級 幹 部 科			2					2	15	
		科 教 育	専 門	警 防 科				1	1			2	38
				救 助 科						2	1	3	100
			無 線 通 信 科									-	59
			予 防 総 合 科					2				2	15
			予 防 科									-	2
			危 険 物 科									-	3
			査 察 課 科									-	14
			火 災 調 査 科					2				2	55
育	救 急 科 (標準・II含む)								5	5	178		
	気 管 挿 管 課 程									-	10		
	生 物 化 学 課 程									-	4		
	特 殊 災 害 特 別 法 規									-	10 14		
特 別 教 養	救命士養成教育 (救急救命東京研修所) (東京消防庁消防学校) (大阪府大阪市消防学校)							3 (3)	3 (3)	42 (37) (2) (1)			
合 計				2	4	6	5	13	30	810			

14. 職員表彰の状況

(令和元年度中)

区分		階級別	合	消	消	消	消	消	消	消
			計	防	防	防	防	防	防	防
合		計	40							
消防庁長官	功 勞 章									
	永 年 勤 続 功 勞 章		1		1					
岩手県知事	功 勞 章									
	功 績 章		3			3				
市 長	勤続功勞者表彰	30年	5			5				
	功績者表彰	25年	5				5			
	精練表彰	20年	4				2	2		
	功勞者表彰	功勞								
全国消防長会	永年勤続表彰	30年	5			5				
全国消防長会 東北支部	永年勤続表彰	20年	4				2	2		
全国消防協会	全国優良消防職員表彰									
日本消防協会	精 績 章									
	勤 続 章									
岩手県消防協会	功 勞 章		1		1					
	功 績 章		2		2					
岩手県消防協会 花巻地区支部	功 勞 章		1		1					
	功 績 章		4				2	2		
	精 練 章		5					5		
	勤 続 章									

15. 令和元年度中の主要行事

年 月 日	行 事 内 容
令和1年6月2日	花巻市消防演習 ・ 消防フェスティバル開催
5月30日	早池峰山遭難救急救助訓練
7月3日	消防救助技術岩手県大会
7月24日	東北地区支部消防救助技術指導会（山形県）
9月9日	救急の日・救急医療週間関連行事
11月9日	秋季火災予防週間関連行事
令和2年1月12日	花巻市消防出初式
1月26日	文化財防火デー関連行事
2月14日	岩手県消防職員意見発表会（盛岡市）
3月1日	春季火災予防運動関連行事

予 防 編



1. 予 防 概 要

政令防火対象物（令和2年3月31日現在）		3,606 対象物
防火管理者を置かなければならない防火対象物（令和2年3月31日現在）		910 対象物
防火管理者選任対象物数（令和2年3月31日現在）		867 件
防火対象物使用開始届出数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）		107 件
工事整備対象設備等着工届出数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）		86 件
建築物同意及び通知件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）	同意	141 件
	通知	402 件
危険物製造所等施設数（令和2年3月31日現在）		459 施設
予防査察延数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）		1,485 件
防火管理者新規講習受講者数（令和元年度消防本部受講者数）		83 名

2. 署所別政令防火対象物数

(令和2年3月31日現在)

区 分		合 計	中 央 消 防 署	東 中 央 消 防 署	北 消 防 署	大 北 消 防 署	
合 計		3,606	2,610	333	423	240	
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場	7	5		1	1	
	ロ 公会堂・集会場	141	67	31	26	17	
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等						
	ロ 遊技場・ダンスホール	9	7	1	1		
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等						
	ニ カラオケ等個室店舗等	3	3				
3	イ 待合・料理店等	6	3	1	2		
	ロ 飲食店	94	83	7	3	1	
4	百貨店・マーケット等	168	133	8	20	7	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所等	84	70	2	8	4	
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	645	605	9	20	11	
6	イ (1) 病院	2		1	1		
		(2) 有床診療所	3	3			
		(3) (1)以外の病院・(2)以外の有床診療所・有床助産所	17	17			
		(4) 無床診療所・無床助産所	46	37	3	5	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	66	45	6	11	4
		(2) 救護施設					
		(3) 乳児院					
		(4) 障害児入所施設					
		(5) 障害者支援施設等	5	2		3	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	28	19	2	6	1
		(2) 更生施設	1	1			
		(3) 助産施設等	50	35	5	8	2
		(4) 児童発達支援センター等	4	4			
		(5) 身体障害者福祉センター等	31	10	4	16	1
	ニ 幼稚園等	11	10	1			
	7	小学校・中学校・高校・大学等	137	84	5	35	13
8	図書館・博物館・美術館等	18	10	2	3	3	
9	イ 公衆浴場（蒸気浴場・熱気浴場等）						
	ロ イ以外の公衆浴場	6	2	2	1	1	
10	車両の停車場又は航空機の発着場等	4	3	1			
11	神社・寺院・教会等	91	49	14	19	9	
12	イ 工場・作業場	543	391	52	67	33	
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ 自動車車庫・駐車場	46	33	5	7	1	
	ロ 飛行機等格納庫	3	3				
14	倉庫	407	279	33	55	40	
15	前各項に該当しない事業所	551	359	71	60	61	
16	イ 特定複合用途対象物	243	172	19	29	23	
	ロ イ以外の複合用途対象物	87	56	10	16	5	
16の2	地下街						
16の3	準地下街						
17	重要文化財	48	9	38		1	
18	延長50メートル以上のアーケード	1	1				

3. 消防用設備等設置状況

(令和2年3月31日現在)

区	分	政令対象物数	消火設備				警報設備				避難設備		消防用	連送水管	連結水設備	排烟設備	消防機関へ通報する設備		
			屋内消火栓	屋外消火栓	スプリンクラー	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ	自動火災報知設備	漏電火災警報器	ガス漏れ火災警報器	非常警報設備	避難器具						誘導灯	
合計		3,606	313	35	97		16	1,344	63	1	334	119	1,039	18	11			273	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	7	2	1	2		7			6		7					1	
	ロ	公会堂・集会場	141	13		1		59	4		52	10	87						
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等																	
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	4				9			7	1	9						
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等																	
3	イ	待合・料理店等	6	1				6	2		2	3	6						
	ロ	飲食店	94	2				39	3		17	8	78					1	
4		百貨店・マーケット等	168	22	2	3		99	3		42		131	2				12	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	84	33	8	10		83	12	1	27	18	78		6			47	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	645	13				121	2		4	4	3		1			49	
6	イ	(1) 病院	2	2		2		2			2	2	2					2	
		(2) 有床診療所	3					3					3					3	
		(3) (1)以外の病院・(2)以外の有床診療所・有床助産所	17	3		1		17			6	4	16					15	
		(4) 無床診療所・無床助産所	46					20	1		4	1	40					6	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	66	8		60		64	2		9	7	60						63
		(2) 救護施設																	
		(3) 乳児院																	
		(4) 障害児入所施設																	
	ハ	(5) 障害者支援施設等	5			5		5					5						5
		(1) 老人デイサービスセンター等	28			3		22	1		6		25						12
(2) 更生施設		1					1	1				1							
(3) 助産施設等		50	4				47	9		11	4	50						16	
(4) 児童発達支援センター等		4					2					3						2	
ニ	(5) 身体障害者福祉センター等	31	1		1		20	1		2	2	26					6		
	幼稚園等	11	6				10	1			1	8						2	
7		小学校・中学校・高校・大学等	137	76	1		1	107	5		25	30	55	1	1			8	
8		図書館・博物館・美術館等	18	4				12			3	1	13						
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場等)																	
	ロ	イ以外の公衆浴場	6					2			5		6					1	
10		車両の停車場又は航空機の発着場等	4	2							1		2						
11		神社・寺院・教会等	91	3				16	3		25		10						
12	イ	工場・作業場	543	61	15		9	250	3		6	1	41	11					
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13	イ	自動車庫庫・駐車場	46					10			1		4						
	ロ	飛行機等格納庫	3					3					2						
14		倉庫	407	19	5	1	3	111	1			22	4	1				2	
15		前各項に該当しない事業所	551	20	1		1	93	3		43	3	98		2			3	
16	イ	特定複合用途対象物	243	11	1	8		66	5		24	18	132					16	
	ロ	イ以外の複合用途対象物	87	3	1		2	20	1		4	1	13						
16の2		地下街																	
16の3		準地下街																	
17		重要文化財	48					15											
18		延長50メートル以上のアーケード	1																

4. 防火管理者を置かなければならない防火対象物及び防火管理者数

(令和2年3月31日現在)

区	分	合 計		中央消防署		中央消防署 東和分署		北消防署		北消防署 大迫分署		
		選対 任象 義務 務数	防 火 管 理 者 数	選対 任象 義務 務数	防 火 管 理 者 数	選対 任象 義務 務数	防 火 管 理 者 数	選対 任象 義務 務数	防 火 管 理 者 数	選対 任象 義務 務数	防 火 管 理 者 数	
合 計		911	869	626	590	100	97	126	125	59	57	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	7	7	5	5			1	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	134	127	66	60	30	30	21	21	17	16
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等										
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	8	7	6	1	1	1	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等										
3	イ	待合・料理店等	6	6	3	3	1	1	2	2		
	ロ	飲食店	69	64	60	55	6	6	2	2	1	1
4		百貨店・マーケット等	125	114	98	89	8	7	12	12	7	6
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	56	52	45	42	1	0	6	6	4	4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	38	30	36	28			2	2		
6	イ	(1) 病院	1	1			1	1				
		(2) 有床診療所	3	3	3	3						
		(3) (1)以外の病院・(2)以外の有床診療所・有床助産所	5	5	5	5						
		(4) 無床診療所・無床助産所	14	14	11	11			3	3		
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	38	38	22	22	4	4	9	9	3	3
		(2) 救護施設										
		(3) 乳児院										
		(4) 障害児入所施設										
		(5) 障害者支援施設等	1	1	1	1						
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	11	11	11	11						
		(2) 更生施設	1	1	1	1						
		(3) 助産施設等	30	30	18	18	4	4	7	7	1	1
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	2	2						
		(5) 身体障害者福祉センター等	6	5	3	3	3	2				
	ニ	幼稚園等	7	7	7	7						
7		小学校・中学校・高校・大学等	33	33	21	21	2	2	7	7	3	3
8		図書館・博物館・美術館等	12	12	7	7	1	1	2	2	2	2
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場等)										
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	3	2	2			1	1		
10		車両の停車場又航空機の発着場等	3	3	3	3						
11		神社・寺院・教会等	52	51	27	27	9	9	12	11	4	4
12	イ	工場・作業場	39	37	31	29	3	3	4	4	1	1
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場	1	1	1	1						
	ロ	飛行機等格納庫										
14		倉庫	3	3	3	3						
15		前各項に該当しない事業所	101	101	74	74	11	11	9	9	7	7
16	イ	特定複合用途対象物	89	87	46	44	12	12	24	24	7	7
	ロ	イ以外の複合用途対象物	9	9	4	4	3	3	1	1	1	1
16の2		地下街										
16の3		準地下街										
17		重要文化財										
18		延長50メートル以上のアーケード										

5. 政令防火対象物等査察実施状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

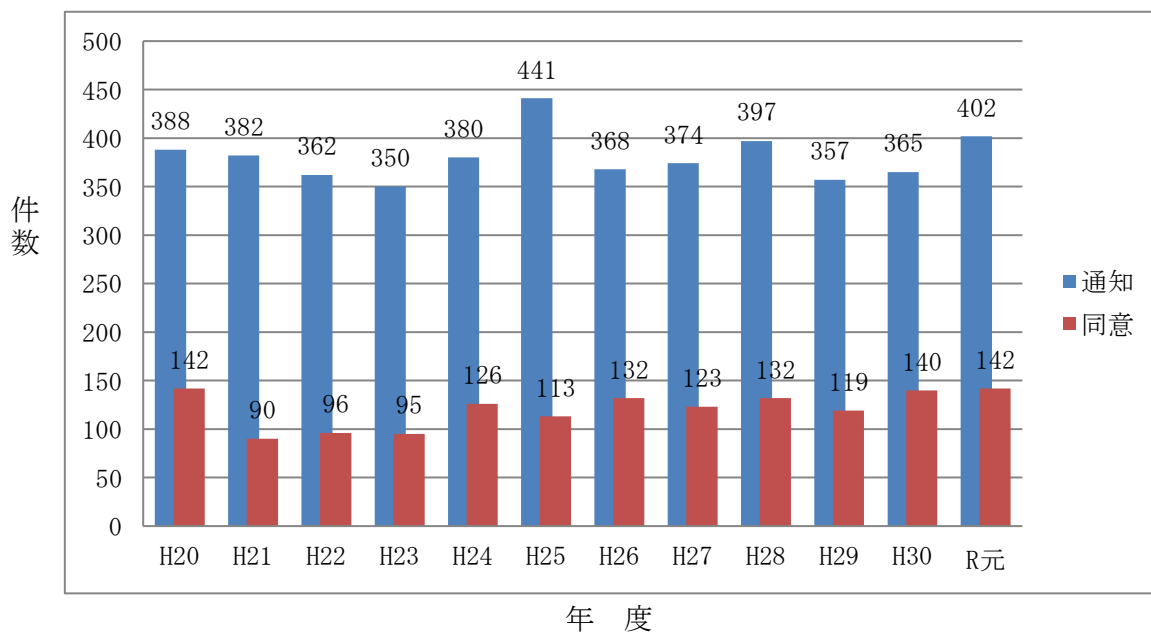
区	分	合計			中央消防署			中央消防署 東和分署			北消防署			北消防署 大迫分署			
		対 象 物 数	査 察 実 施 回 数	実 施 率 (%)	対 象 物 数	査 察 実 施 回 数	実 施 率 (%)	対 象 物 数	査 察 実 施 回 数	実 施 率 (%)	対 象 物 数	査 察 実 施 回 数	実 施 率 (%)	対 象 物 数	査 察 実 施 回 数	実 施 率 (%)	
合計		4,066	1,485	37	2,955	737	25	364	225	62	486	264	54	261	259	99	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	7	2	29	5	0	0				1	1	100	1	1	100
	ロ	公会堂・集会場	141	59	42	67	16	24	31	21	68	26	6	23	17	16	94
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等															
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	4	44	7	2	29	1	1	100	1	1	100			
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等															
3	イ	待合・料理店等	6	3	50	3	0	0	1	1	100	2	2	100			
	ロ	飲食店	94	22	23	83	12	14	7	6	86	3	3	100	1	1	100
4		百貨店・マーケット等	168	104	62	133	74	56	8	7	88	20	16	80	7	7	100
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	84	89	106	70	75	107	2	2	100	8	8	100	4	4	100
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	645	56	9	605	36	6	9	5	56	20	4	20	11	11	100
6	イ	(1) 病院	3	2	67	1	1	100	1	1	100	1	0	0			
		(2) 有床診療所	3	0	0	3	0	0									
		(3) (1)以外の病院・(2)以外の有床診療所・有床助産所	17	2	12	17	2	12									
		(4) 無床診療所・無床助産所	46	10	22	37	1	3	3	3	100	5	5	100	1	1	100
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	66	31	47	45	15	33	6	6	100	11	6	55	4	4	100
		(2) 救護施設															
		(3) 乳児院															
		(4) 障害児入所施設															
		(5) 障害者支援施設等	5	4	80	2	1	50				3	3	100			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	28	15	54	19	8	42	2	2	100	6	4	67	1	1	100
		(2) 更生施設	1	0	0	1	0	0									
		(3) 助産施設等	50	46	92	35	33	94	5	5	100	8	6	75	2	2	100
		(4) 児童発達支援センター等	4	0	0	4	0	0									
		(5) 身体障害者福祉センター等	31	25	81	10	6	60	4	4	100	16	14	88	1	1	100
	ニ	幼稚園等	11	7	64	10	6	60	1	1	100						
7		小学校・中学校・高校・大学等	137	52	38	84	18	21	5	0	0	35	21	60	13	13	100
8		図書館・博物館・美術館等	18	8	44	10	3	30	2	0	0	3	2	67	3	3	100
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場等)															
	ロ	イ以外の公衆浴場	6	5	83	2	2	100	2	2	100	1	0	0	1	1	100
10		車両の停車場又は航空機の発着場等	4	2	50	3	2	67	1	0	0						
11		神社・寺院・教会等	91	65	71	49	32	65	14	11	79	19	13	68	9	9	100
12	イ	工場・作業場	543	123	23	391	45	12	52	25	48	67	20	30	33	33	100
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ															
13	イ	自動車車庫・駐車場	46	10	22	33	4	12	5	3	60	7	2	29	1	1	100
	ロ	飛行機等格納庫	3	0	0	3	0	0									
14		倉庫	407	89	22	279	15	5	33	11	33	55	23	42	40	40	100
15		前各項に該当しない事業所	551	153	28	359	46	13	71	17	24	60	29	48	61	61	100
16	イ	特定複合用途対象物	243	104	43	172	45	26	19	19	100	29	17	59	23	23	100
	ロ	イ以外の複合用途対象物	87	25	29	56	11	20	10	5	50	16	4	25	5	5	100
16の2		地下街															
16の3		準地下街															
17		重要文化財	48	46	96	9	9	100	38	36	95				1	1	100
18		延長50メートル以上のアーケード	1	0	0	1	0	0									
危険物製造所等		459	322	70	344	217	63	31	31	100	63	54	86	21	20	95	

6. 建築確認同意事務状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区分	合計	同意					不同意				
		小計	中央消防署	中央消防署 東和分署	北消防署	北消防署 大迫分署	小計	中央消防署	中央消防署 東和分署	北消防署	北消防署 大迫分署
合計	141	141	119	5	15	2					
新築	114	114	94	4	14	2					
増築	24	24	22	1	1						
改築											
修繕	1	1	1								
用途変更	2	2	2								
その他											

7. 建築確認同意及び通知件数の推移



通知件数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

合計	中央消防署	中央消防署 東和分署	北消防署	北消防署 大迫分署
402	312	19	61	10

8. 各種届出状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区 分		合 計	中央消防署	中央消防署 東和分署	北消防署	北消防署 大迫分署	
合 計		4,230	2,877	470	491	392	
消防法関係届出書	防火管理者選任（解任）届出書	172	127	13	22	10	
	消防計画作成（変更）届出書	269	190	20	39	20	
	工事整備対象設備等着工届	86	66	4	13	3	
	消防用設備等設置届出書	314	250	25	24	15	
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等届出書	圧縮アセチレンガス					
		液化石油ガス	28	26	1	1	
	消防用設備等点検結果報告書	1,435	963	137	216	119	
	防火対象物定期点検報告書	61	43	3	12	3	
	消防訓練通知書	750	554	121		75	
小 計	3,115	2,219	324	327	245		
火災予防条例関係届出書	裸火使用等承認申請書	18	17		1		
	防火対象物使用開始届出書	107	86	6	9	6	
	炉・ボイラー等設置届出書	43	37		4	2	
	発電設備設置届出書	10	2	2	3	3	
	変電設備設置届出書	67	55	3	5	4	
	蓄電池設備設置届出書	6	2	2	1	1	
	ネオン管灯設備設置届出書						
	水素ガス充てん気球設置届出書						
	火災とまぎらわしい発煙等の届出書	325	138	46	90	51	
	煙火打ち上げ又は仕掛け等の届出書	72	48	19	4	1	
	催物開催届出書	11	8	1	1	1	
	水道の断水又は減水届出書	8	1			7	
	道路工事届出書	140	53	28	38	21	
	露店等の開設届出書	199	128	30		41	
	指定洞道等届出書						
	少量危険物貯蔵取扱い届出書	開始	29	22	4	2	1
		廃止	15	11	2	1	1
指定可燃物貯蔵取扱い届出書	開始	7	3			4	
	廃止	2	1	1			
小 計	1,059	612	144	159	144		
住宅用火災警報器設置届		56	46	2	5	3	

9. 類別危険物製造所等施設数

(令和2年3月31日現在)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合計	459		332	33	48	13	138		99	1	127	61	1	65
第1類	2		2	2										
第2類	1		1	1										
第3類														
第4類	453		326	29	46	13	138		99	1	127	61	1	65
第5類														
第6類	2		2		2									
混在	1		1	1										

10. 署所別製造所等施設数

(令和2年3月31日現在)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合計	459		332	33	48	13	138		99	1	127	61	1	65
中央消防署	344		249	28	36	12	95		77	1	95	47	1	47
中央消防署 東和分署	31		23	3	5		11		4		8	4		4
北消防署	63		46	2	5	1	23		15		17	6		11
北消防署 大迫分署	21		14		2		9		3		7	4		3

11. 危険物関係事務処理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合計		157		67	4	9		6		48		90	73		17
許可	設置	4		3						3		1	1		
	変更	24		13						13		11	9		2
完検 成査	設置	10		6		2		1		3		4	2		2
	変更	26		14						14		12	10		2
タンク 検査	水張	2		2		2									
	水圧														
仮使用		10										10	8		2
保安監督者選解任		25		10	3	5		2				15	13		2
予防規定		33										33	30		3
数量変更		3		1	1							2			2
廃止		15		13				3		10		2			2
譲渡引渡		5		5						5					
仮貯蔵・仮取扱															

12. 倍数別危険物製造所等施設数

(令和2年3月31日現在)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合計	459		332	33	48	13	138		99	1	127	61	1	65
倍数別	5倍以下	254	224	21	13	3	100		87		30	5	1	24
	5倍を超えて10倍以下	74	53	9	11	10	22		1		21	1		20
	10倍を超えて50倍以下	72	37	3	13		11		9	1	35	17		18
	50倍を超えて100倍以下	19	7		2		3		2		12	10		2
	100倍を超えて150倍以下	9	1				1				8	8		
	150倍を超えて200倍以下	15	5		5						10	9		1
	200倍を超えて1,000倍以下	15	4		3		1				11	11		
	1,000倍を超えて5,000倍以下	1	1		1									
	5,000倍を超えて10,000倍以下													
10,000倍を超えるもの														

警 防 編



1. 消防車配置状況

(令和2年4月1日現在)

区 分	合 計	は し ご 車	水 槽 付 ポン プ 車	普 通 ポン プ 車	水 槽 車	救 助 工 作 車	化 学 車	指 揮 車	高 規 格 救 急 車	うち予備車	救 急 自 動 車	うち予備車	後 方 支 援 車	資 機 材 搬 送 車	連 絡 車	そ の 他 の 車 両
花 卷 市 消 防 本 部	5													1	3	1
花 卷 中 央 消 防 署	10	1	1	1	1	1	1	1	2					1		
花 卷 中 央 消 防 署 東 和 分 署	3		1						1							1
花 卷 中 央 消 防 署 花 卷 温 泉 分 遣 所	3		1						1				1			
花 卷 中 央 消 防 署 花 卷 南 温 泉 分 遣 所	2		1						1							
花 卷 北 消 防 署	6		1		1			1	2	(1)					1	
花 卷 北 消 防 署 大 迫 分 署	3		1						1							1
合 計	32	1	6	1	2	1	1	2	8	(1)	0	0	1	2	4	3

2. 出 動 状 況

(令和元年中)

区 分	出 動 回 数	出 動 車 両 台 数	出 動 延 人 員	1 回 当 田 動 車 両 台 数	1 回 当 出 動 人 員
火 災 (うち林野火災)	62 (12)	106 (27)	319 (79)	1.7	5.1
救 助	38	142	422	3.7	11.1
風 水 害	36	52	163	1.4	4.5
演 習 ・ 訓 練	25	49	147	2.0	5.9
広 報 ・ 指 導	1,818	1,820	4,903	1.0	2.7
警 防 調 査	213	243	616	1.1	2.9
火 災 原 因 調 査	23	33	109	1.4	4.7
特 別 警 戒	209	211	546	1.0	2.6
捜 索	4	7	21	1.8	5.3
予 防 査 察	967	911	2,431	0.9	2.5
誤 報 等	43	74	232	1.7	5.4
そ の 他	267	285	820	1.1	3.1
合 計	3,705	3,933	10,729	1.1	2.9

※火災出動回数及び救助活動出動回数には分署管内への応援出動回数を含む。

3. 署所別消防水利状況

区分	合計	消 火 栓				防 火 水 槽					
		計小	公 設		私 設		計小	公 設		私 設	
			地上式	地下式	地上式	地下式		100 m ³ 以上	40～ 100m ³ 未 満	100 m ³ 以上	40～ 100m ³ 未 満
合計	2597	2040	2024	13	3	0	382	2	376	0	4
中央	1481	1277	1277				176		176		
東和	424	247	242	5			122		122		
北	509	425	422		3		42	2	36		4
大迫	183	91	83	8			42		42		

4. 消防機械の現有状況

区分	種類	登録番号	車両メーカー	型式	年式	級別
花巻市消防本部	資機材搬送車	岩手 400 と 2585	日産	TKG-SZ5F24	H30	
	連絡1号車	岩手 502 た 5313	日産	DAA-GNC27	H30	
	連絡2号車	岩手 581 い 507	ホンダ	ABA-HM4	H29	
	連絡3号車	岩手 581 い 3248	スズキ	DBA-HA36S	H29	
	予防1号車	岩手 581 い 4057	スズキ	DBA-HA36S	H29	
花巻中央消防署	普通ポンプ車	岩手 800 す 2214	日野	BDG-XZU378M	H19	A-2
	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 1209	日野	BDG-GX7JGWA改	H22	A-2
	小型動力ポンプ			VC72AM	H24	B-2
	小型動力ポンプ			V-66AS	H6	B-2
	小型動力ポンプ			V-66BS	H5	B-2
	小型動力ポンプ			V-66BS	H5	B-2
	化学車	岩手 800 は 978	日野	BDG-FH1ALXA改	H20	A-2
	水槽車	岩手 800 は 2175	イスズ	2PG-CYZ77CJ改	R2	
	はしご車	岩手 88 ゆ 905	日野	PR2FNAF	H5	
	救助工作車	岩手 800 は 1376	日野	SDG-GX7JGAA改	H24	
	高規格救急車	岩手 800 す 7687	トヨタ	CBF-TRH226S	H24	
	高規格救急車	岩手 800 せ 1672	日産	CBF-CS8E26改	R2	
	指揮車	岩手 800 せ 504	トヨタ	CBF-TRH227S	H29	
	資機材搬送車	岩手 800 す 7980	三菱	TKG-FGB70	H25	
花巻中央消防署 花巻温泉分遣所	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 747	イスズ	PB-FSS35G3J改	H17	A-2
	高規格救急車	岩手 800 す 4661	トヨタ	CBF-TRH226S	H21	
	後方支援車	岩手 800 す 3990	三菱	PDG-BG64DG	H21	
花巻中央消防署 花巻南温泉分遣所	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 1638	イスズ	SDG-FSS90S2	H25	A-2
	高規格救急車	岩手 800 せ 412	トヨタ	CBF-TRH226S	H28	
花巻中央消防署 東和分署	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 876	日野	ADG-GX7JGWA改	H19	A-2
	小型動力ポンプ			E180A	H18	C-1
	高規格救急車	岩手 800 せ 1155	トヨタ	CBF-TRH226S	H30	
	広報車	岩手 800 さ 6808	トヨタ	TA-AZR65G	H14	
花巻北消防署	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 2045	日野	2PG-GX2ABA	H30	A-2
	水槽車	岩手 800 は 1961	イスズ	QPG-FTR34S2	H29	
	小型動力ポンプ			VF63AS	H28	B-2
	小型動力ポンプ			TF15MES	H2	C-1
	高規格救急車	岩手 800 す 6463	トヨタ	CBF-TRH226S	H23	
	高規格救急車(予備車)	岩手 800 す 3759	トヨタ	CBF-TRH226S	H20	
	指揮車	岩手 800 せ 1289	トヨタ	QDF-GDH206V	H30	
花巻北消防署 大迫分署	連絡車	岩手 480 ち 8917	スズキ	HBD-DA17V	R1	
	水槽付ポンプ車	岩手 800 は 746	イスズ	PB-FSS35G3J改	H17	A-2
	小型動力ポンプ			TF516	H17	C-1
	高規格救急車	岩手 800 す 5067	トヨタ	CBF-TRH226S	H22	
広報車	岩手 800 す 2133	トヨタ	GK-KR52V	H19		

(令和2年4月1日現在)

井戸			その他						
計小	公設	私設	計小	河川等溝	沼湖	プール	濠池等	下水道	その他
	40m ³ 以上	40m ³ 以上							
2	2		173	80		32	61		
2	2		26			23	3		
0			55	1			54		
0			42	31		7	4		
0			50	48		2			

(令和2年4月1日現在)

製作会社名	排気量	緊急援助隊登録車両	備考
	2,950cc		日産アトラス(リース車両)
	1,990cc		日産セレナ(リース車両)
	650cc		ホンダ バモス
	650cc		スズキ アルト(リース車両)
	650cc		スズキ アルト(リース車両)
日本ドライ	4,000cc		日野デュトロ CD-1型
日本機械	6,400cc		日野レンジャー 水槽2.0t
トーハツ	617cc		B-2級(水槽車車載)
トーハツ	554cc		B-2級
トーハツ	554cc		B-2級
トーハツ	554cc		B-2級
森田ポンプ	8,860cc	○	日野プロフィア 化学Ⅲ型
日本ドライ	9,830cc		イズズギガ 水槽10t
森田ポンプ	17,230cc		35mMH型
帝国繊維	6,400cc		日野レンジャー II型11.5t
岩手トヨタ	2,690cc	○	ハイメディック4WD
オーテックジャパン	2,480cc		パラメディック4WD
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
第一実業	3,000cc	○	三菱キャンター(総務省消防庁無償貸与車両)
日本ドライ	7,160cc	○	イズズフォワード 水槽2.0t
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
田井自動車	4,890cc	○	三菱ふそうローザ
日本機械	5,190cc	○	イズズフォワード 水槽2.0t
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
日本機械	6,400cc		日野レンジャー 水槽2.0t
シバウラ	182cc		C-1級
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
トヨタカローラ南岩手	1,998cc		トヨタノア4WD
日本ドライ	5,120cc	○	日野レンジャー 水槽2.0t
日本ドライ	7,790cc		イズズフォワード 水槽5.0t
トーハツ	526cc		B-1級(水槽車車載)
シバウラ	182cc		C-1級
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
岩手トヨタ	2,690cc		ハイメディック4WD
互光商事	2,750cc		レジアスエース4WD
	650cc		スズキ エブリィ(リース車両)
日本機械	7,160cc		イズズフォワード 水槽1.8t
シバウラ	182cc		C-1級(ポンプ車車載)
岩手トヨタ	2,690cc	○	ハイメディック4WD
トヨタカローラ南岩手	1,780cc		タウンエースバンDXハイルーフ4WD

5. 主な資機材保有状況

(令和2年4月1日現在)

区分	合計	中央消防署	花巻温泉分遣所	花巻南温泉分遣所	東和分署	北消防署	大迫分署
小型動力ポンプ	5	2			1	1	1
軽量ホースカー	2	2					
背負式ポンプ	48	27	3	3	3	5	7
かぎ付きはしご	9	3	1	1	1	2	1
3連はしご	10	4	1	1	1	2	1
ワイヤーはしご	1	1					
救命検索発射銃	2	2					
画像探索機	2	1					1
熱画像直視装置	1	1					
音響探知機	1	1					
夜間用暗視装置	1	1					
油圧式救助器具 ラムシリンダー	1	1					
油圧式救助器具 油圧プレッター	3	1				2	
油圧式救助器具 油圧カッター	2	1				1	
電動式救助器具	3				1	1	1
可搬ウィンチ	5	2			1	1	1
エンジンカッター	7	2	1	1	1	1	1
チェーンソー	7	2	1	1	1	1	1
レシプロソー	6	2			1	2	1
マット型空気ジャッキ	2	1				1	
削岩機	1	1					
ハンマドリル	1	1					
携帯用コンクリート破壊器具	6	1	1		1	2	1
ゴムボート	2	1				1	
アルミボート							
船外機	2	2					
ドライスーツ	7	7					
PFD	23	9			8	6	0
化学防護服	55	35			5	15	
防毒マスク	21	15			3	3	
可燃性ガス測定器	3				1	1	1
有毒ガス測定器	4	3				1	
放射線測定器	22	22					
空気呼吸器	46	22	3	4	5	6	6
酸素呼吸器	0	0					
簡易呼吸器	5	5					
投光器	4	2			1	1	
信号器付投光器	7	2	1	1	1	1	1
エアータント	2	2					
水成膜泡消火薬剤3% (ℓ)	420	340					80
ミラクルフォーム (ℓ)	40	40					
ファイヤーエイド (ℓ)	316	160		80	36	20	20
合成界面泡3% (ℓ)	656		100	100	300	36	120

6. 用途別、署所別中高層建築物設置状況

(令和2年4月1日現在)

区		分	合計	4階	5階	6階	7階以上
合		計	123	83	21	6	13
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場等	0				
	ロ	公会堂、集会場	1		1		
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等	0				
	ロ	遊技場、ダンスホール	0				
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律等の施設	0				
	ニ	カラオケボックス	1		1		
3	イ	待合、料理店等	2	1	1		
	ロ	飲食店	4	2	1	1	
4		百貨店、マーケット等	1	1			
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	19	9	2	1	7
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	49	35	12		2
6	イ	病院、診療所、助産所	4	3	1		
	ロ	老人福祉施設、救護施設等	1	1			
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム等	1	1			
	ニ	幼稚園、特別支援学校	0				
7		小・中学校、高等学校、大学、各種学校等	7	6			1
8		図書館、博物館、美術館等	0				
9	イ	公衆浴場（蒸気浴場、熱気浴場）等	0				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	0				
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場等	0				
11		神社、寺院、教会等	0				
12	イ	工場、作業場	3	3			
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	0				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	0				
	ロ	飛行機等の格納庫	0				
14		倉庫	0				
15		前各項に該当しない事業場	11	8	1	1	1
16	イ	特定複合用途対象物	15	9	1	3	2
	ロ	イに掲げる以外の複合用途対象物	4	4			
署所別		中央消防署（分遣所含む）	111	75	17	6	13
		東和分署	0				
		北消防署	11	7	4		
		大迫分署	1	1			

7. 開発行為に伴う消防水利同意状況

(令和元年度)

区分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数		1	1										

8. 消防関係協定締結状況

締結者	締結先	種別	締結年月日
花	盛岡地区広域行政事務組合	消防相互応援に関する協定	平成19年4月1日
	宮古地区広域行政組合	〃	〃
	一関市	〃	〃
	釜石大槌地区行政事務組合	〃	〃
	奥州金ヶ崎行政事務組合	〃	〃
	久慈広域連合	〃	〃
	北上地区消防組合	〃	〃
	大船渡地区消防組合	〃	〃
	遠野市	〃	〃
	陸前高田市	〃	〃
巻	二戸地区広域行政事務組合	〃	〃
	盛岡地区広域行政事務組合	東北自動車道及び八戸自動車道消防相互応援協定	昭和52年11月19日
	奥州金ヶ崎行政事務組合	〃	〃
	一関市	〃	〃
	北上地区消防組合	〃	〃
	二戸地区広域行政事務組合	〃	平成元年9月7日
	岩手県花巻空港管理事務所	花巻空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年11月1日
	岩手県	岩手県防災ヘリコプター応援協定	平成8年10月1日
	岩手県南生コン業協同組合	火災、地震等の災害時における消防防災活動応援に関する協定	平成24年3月23日
	遠野市	東北横断自動車道釜石秋田線（宮守IC～東和IC）消防相互応援協定書	平成24年4月13日
市	奥州金ヶ崎行政事務組合	東北横断自動車道釜石秋田線（宮守IC～東和IC）消防相互応援協定書	平成24年4月13日
	遠野市	消防相互応援協定	平成24年5月1日

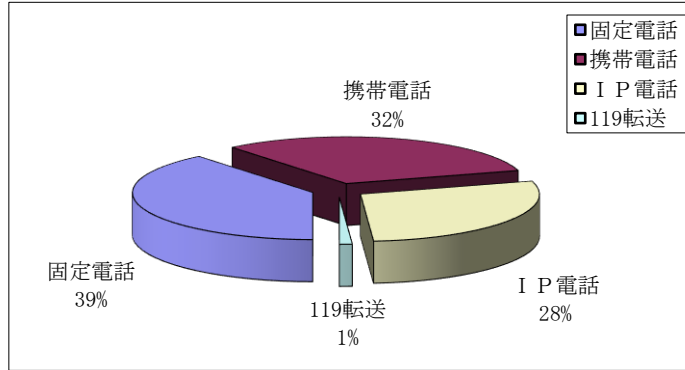
通信指令編



1. 119番通報受付状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

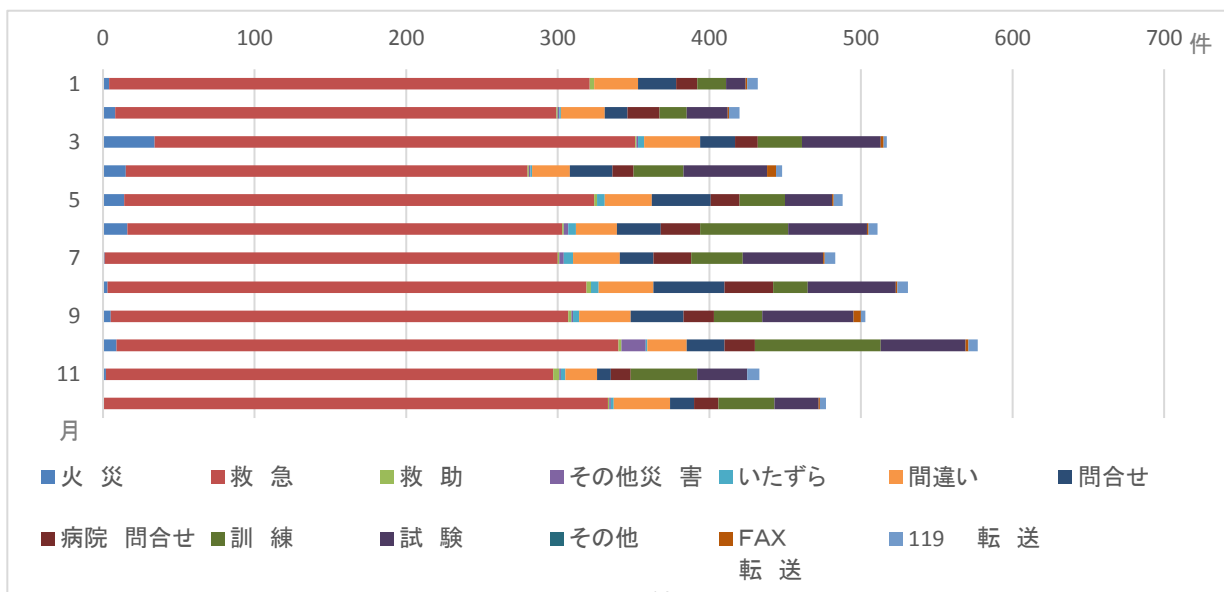
- 119番通報件数 (年間) 5,820 件
 - 内訳 固定電話 2,275 件 (NTT東日本の固定電話で、公衆電話・PHSを含む)
 - 携帯電話 1,827 件 (携帯電話事業者、4社)
 - I P 電話 1,651 件 (IP電話事業者、3社)
 - 119転送 67 件 (花巻市外消防組織間での転送)



○ 119番通報件数 (月別)

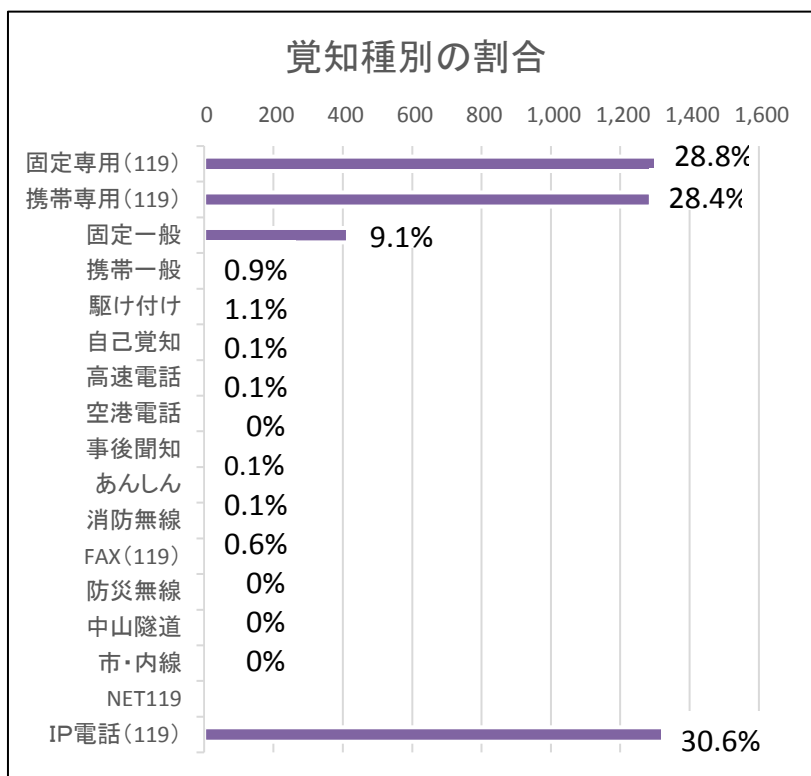
(全ての119番通報着信処理件数)

月	火災	救急	救助	その他災害	いたづら	間違い	問合せ	病院問合せ	訓練	試験	その他	F A X 転送	119 転送	合計
1	4	317	3	0	0	29	25	14	19	13	0	1	7	432
2	8	291	1	1	1	29	15	21	18	27	0	1	7	420
3	34	317	1	1	4	37	23	15	29	52	0	2	2	517
4	15	265	1	1	1	25	28	14	33	55	0	6	4	448
5	14	310	2	0	5	31	39	19	30	31	0	1	6	488
6	16	287	1	3	5	27	29	26	58	52	0	1	6	511
7	1	299	1	3	6	31	22	25	34	53	0	1	7	483
8	3	316	3	0	5	36	47	32	23	58	0	1	7	531
9	5	302	2	1	4	34	35	20	32	60	0	5	3	503
10	9	331	2	16	1	26	25	20	83	56	0	2	6	577
11	2	295	4	1	3	21	9	13	44	33	0	0	8	433
12	0	333	1	1	2	37	16	16	37	29	0	1	4	477
合計	111	3,663	22	28	37	363	313	235	440	519	0	22	67	5,820



○ 災害出動指令件数にみる覚知種別の割合

覚知種別	出動指令件数
固定専用 (119)	1,308
携帯専用 (119)	1,288
固定一般	415
携帯一般	41
駆け付け	52
自己覚知	2
高速電話	4
空港電話	0
事後聞知	2
あんしん	6
消防無線	28
FAX (119)	0
防災無線	0
中山隧道	0
市・内線	6
NET119	0
I P 電話 (119)	1,390
合計	4,542



2. 市民案内状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

○ 休日当番医、二次救急医療機関当直診療科の照会
年間 1,523 件 (119通報のほか、加入電話での問い合わせを含む)

○ モバイル向け情報メールの配信件数
火災情報 年間 165 件 (平成18年10月より試行運用開始。試行中は消防職員向けに配信)
(平成19年3月市民向け配信開始)

災害情報 年間 353 件 (平成19年6月1日より運用開始)

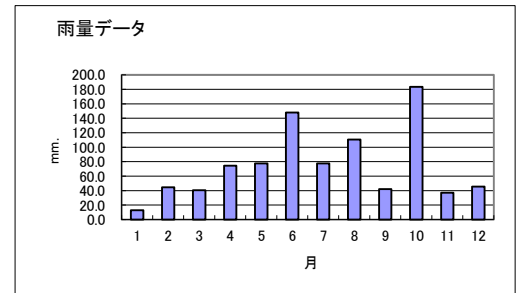
防災情報 年間 9 件

3. 気象観測状況

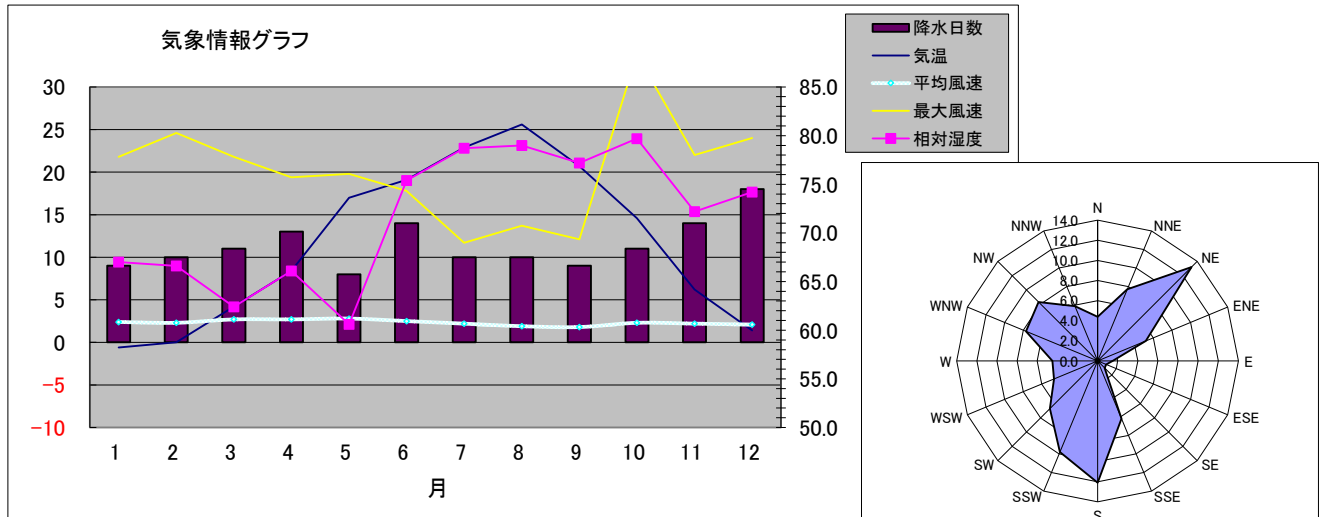
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

月	平均		最大瞬間			気温 (°C)	相対湿度 (%)	実効湿度 (%)	海面気圧 (hPa)	現地気圧 (hPa)	月雨量 (mm)	積算雨量 (mm)	降雨日数 (日)
	風向	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	時間 (日.時:分)								
1	NW	2.4	NW	21.8	24.13:27	-0.6	67.0	67.2	1015.5	1003.6	13.0	13.0	9
2	NW	2.3	NW	24.6	01.15:06	0.0	66.6	66.9	1018.0	1006.1	44.5	57.5	10
3	NW	2.7	NW	21.8	14.09:23	4.2	62.4	61.5	1012.9	1001.3	40.5	98.0	11
4	W	2.7	W	19.4	06.11:45	8.4	66.1	66.0	1012.8	1001.3	74.5	172.5	13
5	WSW	2.8	S	19.8	20.13:13	17.0	60.6	61.5	1012.6	1001.5	77.5	250.0	8
6	S	2.5	WNW	17.8	17.12:22	19.1	75.4	73.7	1007.7	996.8	148.0	398.0	14
7	SSW	2.2	NE	11.7	15.07:19	22.9	78.7	79.7	1009.7	998.9	77.5	475.5	10
8	SW	1.9	S	13.7	16.08:55	25.6	79.0	78.5	1008.4	997.7	110.5	586.0	10
9	ENE	1.8	S	12.1	14.12:47	20.7	77.2	74.7	1015.6	1004.6	42.0	628.0	9
10	NE	2.3	NNE	33.8	13.03:55	14.6	79.7	79.8	1017.4	1006.2	183.5	811.5	11
11	NNW	2.2	NNW	22.0	17.09:13	6.2	72.2	73.0	1018.5	1006.9	37.0	848.5	14
12	N	2.1	WNW	24.0	31.18:35	1.4	74.2	72.5	1019.5	1007.6	45.5	894.0	18

要素	平均	最大	日時	最低	日時	積算
瞬間風速 (m/s)		33.8	10.13.03:55			
瞬間風向		NNE				
平均風速	2.3	18.2	10.13.03:58			
平均風向	WNW	NNE				
気温 (°C)	11.6	36.9	08.07.14.37	-8.6	02.14.04:58	
相対湿度 (%)	71.6	99.9	07.01.07:07	16.1	04.17.15:09	
実効湿度 (%)	71.3	92.1	07.01.09:00	49.9	09.12.17:13	
海面気圧 (hPa)	1014.1	1035.6	11.22.09:05	985.1	06.16.09:30	
現地気圧 (hPa)	1002.7	1023.6	11.22.09:05	974.3	06.16.09:27	
雨量 (mm)	2.4	58.5	10.12			894.0
降雨日数 :		137				
最多風向 :		NE				



風向頻度 (%)	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	CALM
	4.4	7.7	13.2	5.2	1.5	0.9	1.0	6.2	12.1	9.8	6.7	4.7	4.5	7.7	8.3	5.9	4.9



○ 震度観測状況

花巻市消防本部観測 (岩手県設置地震計: 気象庁観測地点表示名称【内陸南部】「花巻市材木町」) (回数)

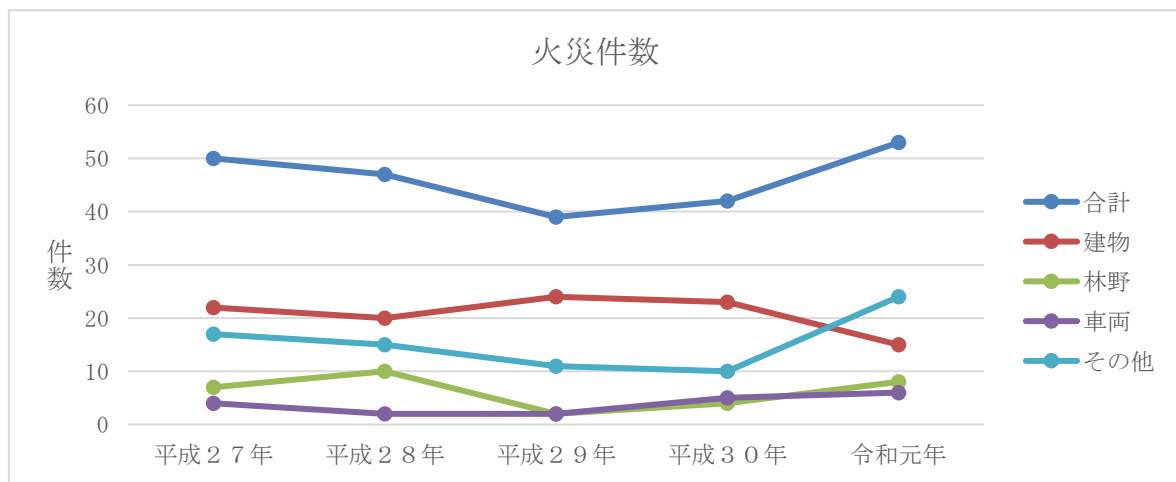
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
震度1	1	1	2	1				2		1		1
震度2	1			1	1		1	2			1	2
震度3						1		1				
震度4												
5弱												
5強												
6弱												
6強												

火災統計



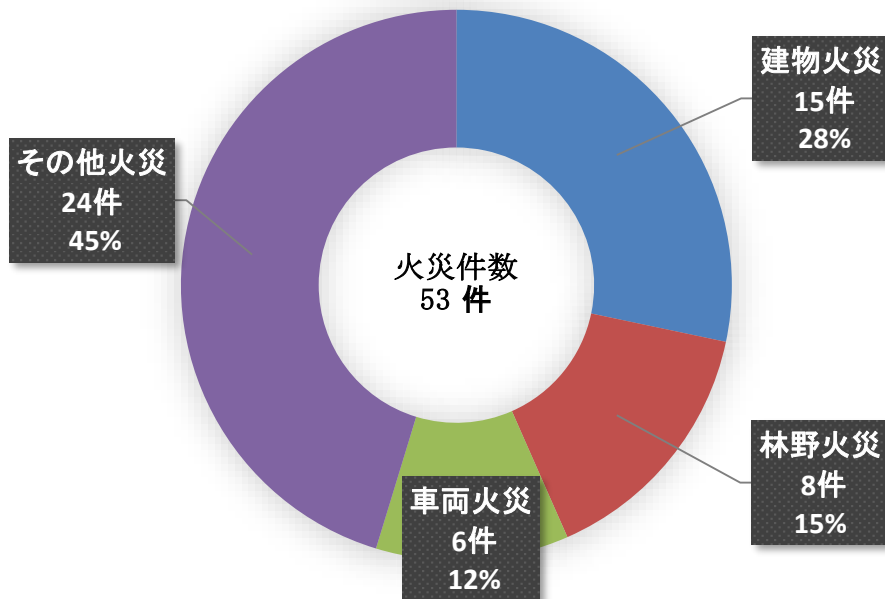
1. 火災概況

区 分		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
火災件数	合計	50	47	39	42	53	
	建物	建物合計	22	20	24	23	15
		全焼	12	11	10	13	6
		半焼	0	1	1	2	0
		部分焼	4	5	4	5	3
		ぼや	5	3	9	3	6
	爆発	1	0	0	0	0	
	林野	7	10	2	4	8	
	車両	4	2	2	5	6	
	その他	17	15	11	10	24	
焼損棟数	合計	28	40	44	49	33	
住家	全焼	5	6	4	10	4	
	半焼	0	1	1	1	0	
	部分焼	6	7	8	6	3	
	ぼや	2	3	6	2	3	
非住家	全焼	8	11	10	17	10	
	半焼	1	2	1	3	1	
	部分焼	4	7	10	7	6	
	ぼや	2	3	4	3	6	
焼損面積	建物	床面積 (㎡)	2,107	1,850	1,985	4,531	1,914
		表面積 (㎡)	29	375	296	125	62
	林野(a)	1,294	83	27	24	175	
	車両(台)	6	3	4	19	9	
	その他(㎡)	8,178	34,078	5,557	17,667	36,456	
り災世帯数	合計	13	17	19	18	10	
	全損	5	7	4	10	4	
	半損	0	0	0	1	1	
	小損	8	10	15	7	5	
り災人員	43	40	63	50	25		
死者	2	0	3	5	3		
負傷者	3	2	3	5	10		
30日死者	2	0	0	0	0		
損害額 (千円)	合計	62,720	102,603	63,627	157,027	29,497	
	建物	46,665	99,234	56,294	149,778	23,430	
	林野	9,229	416	497	303	692	
	車両	1,808	2,127	4,363	4,304	3,029	
	爆発	4,127	0	0	0	0	
	その他	891	826	2,473	2,642	2,346	

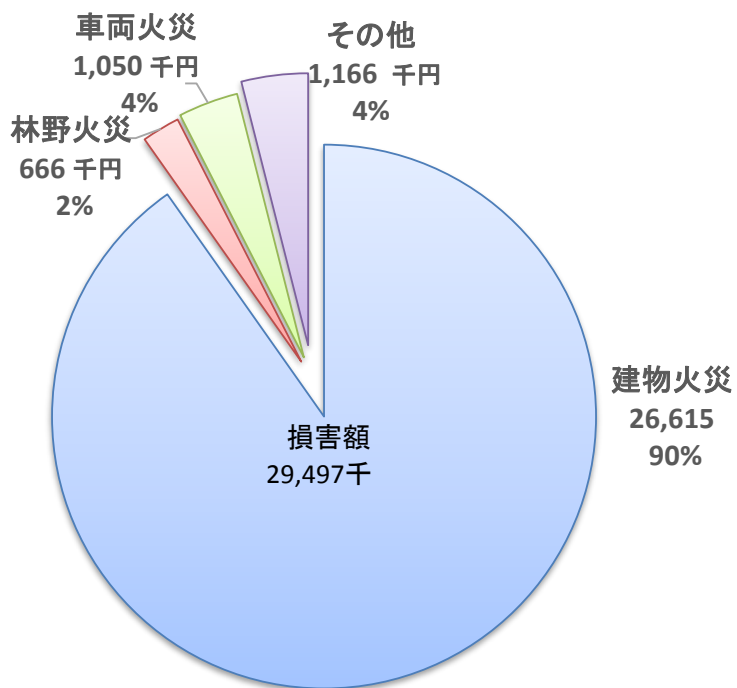


2. 火災の分類

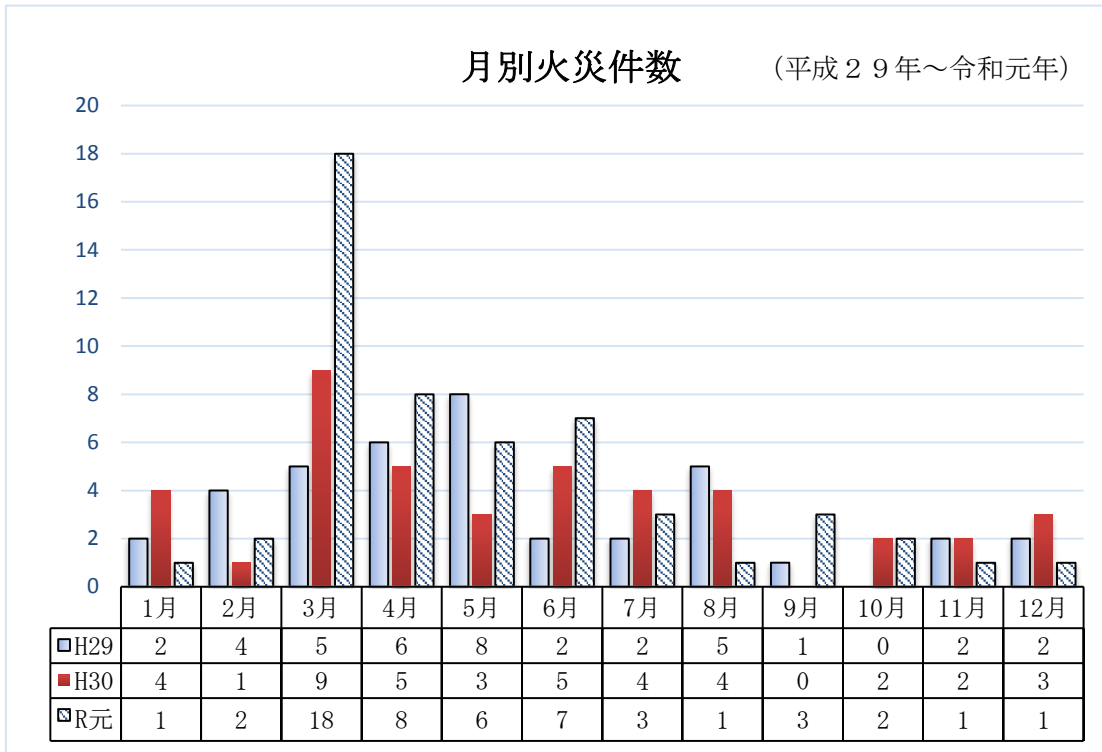
火災種別ごと件数 (令和元年中)



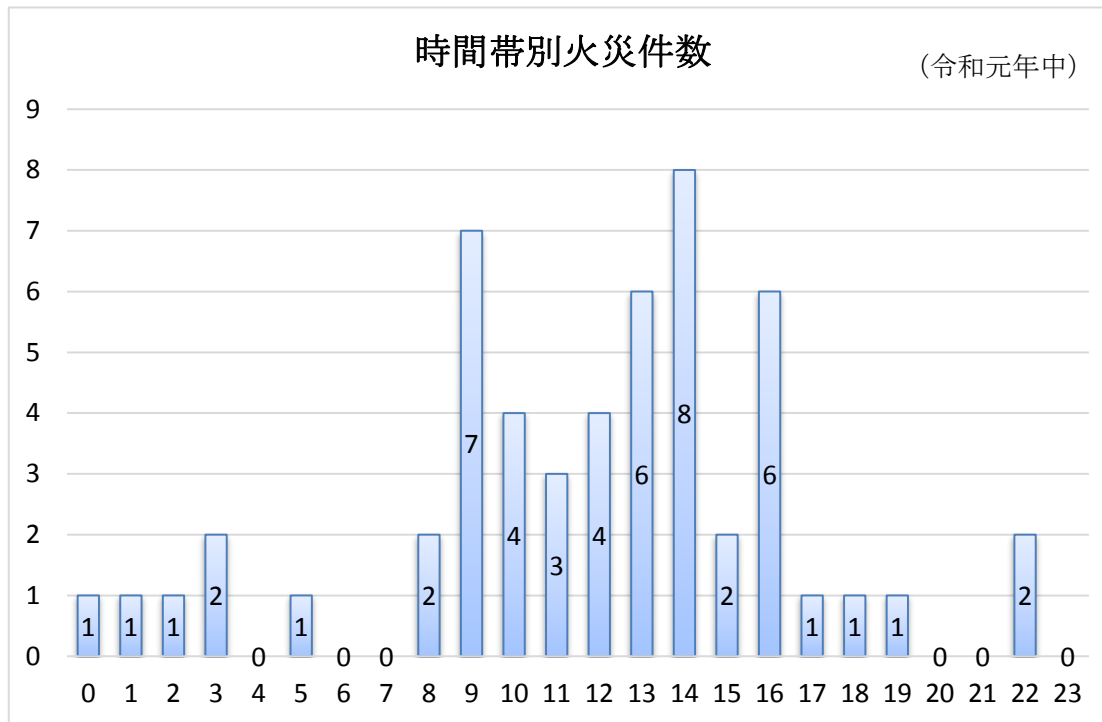
火災種別ごとの損害額 (令和元年中)



3. 月別、時間帯別火災件数



(件)



(時)

4. 火災被害状況

(令和元年中)

区分	火災件数		損害額				焼損面積 (建物)				
	総 件 数	出 火 率 (人口一万人当り)	総 額 (千円)	一 件 当 り (千円)	住 民 一 人 当 り (円)	一 世 帯 当 り (円)	総 面 積 (㎡)		一 件 当 り (㎡)		
							床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	
合計	53	5.55	29,497	557	309	788	1,914	62	87.0	2.8	
月別	1月	1	0.10	37	37	0	1	0	0	0.0	0.0
	2月	2	0.21	216	108	2	6	0	0	0.0	0.0
	3月	18	1.88	2,344	130	25	63	199	44	20.9	22.0
	4月	8	0.84	11,764	1,471	123	314	830	6	207.5	3.0
	5月	6	0.63	1,152	192	12	31	0	0	0.0	0.0
	6月	7	0.73	9,309	1,330	97	249	876	12	876.0	6.0
	7月	3	0.31	125	42	1	3	0	0	0.0	0.0
	8月	1	0.10	11	11	0	0	0	0	0.0	0.0
	9月	3	0.31	90	30	1	2	0	0	0.0	0.0
	10月	2	0.21	4,147	2,074	43	111	9	0	9.0	0.0
	11月	1	0.10	134	134	1	4	0	0	0.0	0.0
	12月	1	0.10	168	168	2	4	0	0	0.0	0.0
署所別	中央消防署	30	4.41	21,897	730	322	800	1,390	60	106.9	4.6
	東和分署	10	11.85	341	34	40	112	0	0	0.0	0.0
	北消防署	9	6.41	6,883	765	490	1,343	524	2	104.8	0.4
	大迫分署	4	7.98	376	94	75	200	0	0	0.0	0.0
30年	42	4.40	157,027	3,739	1,644	4,196	4,531	125	206.0	5.7	
29年	39	4.04	63,627	1,631	660	1,716	1,985	296	90.2	13.5	

5. 曜日別、覚知別火災状況

(令和元年中)

区分	火災件数	覚知別							区分ごと損害額 (千円)						
		火(火災専用電話)	火(火災専用電話)	一(一般加入)	一(一般携帯加入)	駆け付け	事後	その他	合計	建物	林野	車両	航空機	その他	爆発
合計	53	17	21	4	1	0	5	5	29,497	23,430	692	3,029	0	2,346	0
日	10	4	3	1			1	1	1,618	1,158	2	149		309	
月	6	3	2				1		5,355	4,356		500		499	
火	7		5					2	6,595	4,317	11	2,070		197	
水	11	3	4	1			1	2	1,172	442	26	68		636	
木	4	3			1				4,075	3,179	360	74		462	
金	8	1	4	2			1		4,681	4,547	134				
土	7	3	3				1		6,001	5,431	159	168		243	
不明	0														

6. 覚知別火災件数、被害状況

(令和元年中)

区分	合計	火(火災専用電話)	火(火災専用電話)	一(一般加入)	一(一般携帯加入)	駆け付け	事後	その他
火災件数 %	53 100%	17 32%	21 40%	4 8%	1 2%	0 0%	5 9%	5 9%
損害額 (千円) (1件当損害額)	29,497 557	18,413 1,083	9,846 469	593 148	360 360		275 55	10 2

7. 月別、署所別火災状況

区 分	出 火 件 数										焼 損 棟 数								
	計	建 物 火 災				林 野 火 災	車 両 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 の 火 災	計	住 家				非 住 家				
		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や						全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	
合 計	53	15	6	0	3	6	8	6	0	24	33	4	0	3	3	10	1	6	6
1 月	1	1				1					1								1
2 月	2	1				1				1	1				1				
3 月	18	2	1		1			1		15	7			1		3		2	1
4 月	8	4	3			1	2			2	7	2				1		3	1
5 月	6						3	1		2	0								
6 月	7	3	2		1		1	1		2	13	2		1	1	6	1	1	1
7 月	3							1		2	0								
8 月	1						1				0								
9 月	3	2				2		1			2				1				1
10 月	2	2			1	1					2			1					1
11 月	1						1				0								
12 月	1							1			0								
中央 消防署	30	11	5		3	3	2	4		13	28	3		3	2	10	1	5	4
東 和 分 署	10	1				1	4	1		4	1								1
北 消防署	9	3	1			2		1		5	4	1		1				1	1
大 迫 分 署	4						2			2	0								

(令和元年中)

焼損面積・数						り災世帯数				り 災 人 員	死 者	負 傷 者	30 日 死 者	区分ごとの損害額（千円）						
建 物 (㎡)		林 野 (a)	車 両 (台)	航 空 機 (機)	そ の 他 (㎡)	計	全 損	半 損	小 損					計	建 物	林 野	車 輛	航 空 機	そ の 他	爆 発
床 面 積	表 面 積																			
1,914	62	175	9	0	36,456	10	4	1	5	25	3	10	0	29,497	23,430	692	3,029	0	2,346	0
						0								37	37					
		4			1,909	1			1	6				216	216					
199	44	3	3		19,877	1			1	1	1	5		2,344	1,509		142		693	
830	6	149	1		3,911	2	2			3	1	2		11,764	8,911	388	2,020		445	
		9	1		633	0								1,152		159	500		493	
876	12	6	1		2,418	4	2		2	12	1	2		9,309	8,594				715	
			1		7,708	0								125			125			
		3				0								11		11				
			1			1			1	1				90	16		74			
9						1		1		2		1		4,147	4,147					
		1				0								134		134				
			1			0								168			168			
1,390	60	105	6		12,751	8	3	1	4	22	2	8		21,897	19,316	28	509		2,044	
		12	1		4,815	0								341	38	293			10	
524	2		2		16,981	2	1		1	3		1		6,883	4,076		2,520		287	
		58			1,909	0					1	1		376		371			5	

8. 用途別火災状況

区 分	件 数	焼 損 棟 数										焼 損 面 積 ・ 数					
		住 家				非 住 家				建 物 (㎡)		林 野 (a)	車 両 (台)	航 空 機 (機)	そ の 他 (㎡)		
		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	床 面 積	表 面 積						
合 計	53	33	4	0	3	3	10	1	6	6	1,914	62	175	9		36,456	
小 計	15	30	4	0	3	3	9	1	5	5	1,896	35	5	3		1,831	
建 物 火 災	住 宅	7	10	2		3	2			3		844	6		2		
	物置・置場・ 廃材置場	3	12	1				8	1	2		463	27	5	1	1,831	
	作業小屋	1	1								1						
	店 舗	1	1								1						
	工 場	1	1								1						
	畜 舎	1	4	1			1	1			1	589	2				
	ホ テ ル	1	1								1						
小 計	38	3	0	0	0	0	1	0	1	1	18	27	170	6	0	34,625	
林 野 火 災	8												163			1,748	
車 両 火 災	6													6			
航 空 機 火 災	0																
その他の火災	24	3					1		1	1	18	27	7			32,877	

(令和元年中)

り災世帯数				り 災 人 員	死 者	負 傷 者	30 日 死 者	損 害 額 内 訳 (千円)							
計	全 損	半 損	小 損					計	建 物		林 野	車 両	航 空 機	そ の 他	爆 発
									建 物	収 容 物					
10	4	1	5	25	3	10	0	29,497	19,053	4,377	692	3,029	0	2,346	0
10	4	1	5	25	1	5	0	26,615	18,948	4,377	26	2,094	0	1,170	0
7	2	1	4	16	1	4		16,868	12,477	2,276		2,070		45	
1	1			1				5,353	4,274	147	26	24		882	
0								38		38					
0								37	37						
0								400		400					
2	1		1	8		1		3,919	2,160	1,516				243	
0								0							
0	0	0	0	0	2	5	0	2,882	105	0	666	935	0	1,176	0
					1	1		666			666				
								1,050				935		115	
								0							
					1	4		1,166	105					1,061	

9. 原因別火災状況

(令和元年中)

区 分	合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	焼 損 面 積 ・ 数					損 害 額 (千円)	
														建 物 (㎡)		林 野 (a)	車 両 (台)	航 空 機 (機)		そ の 他 (㎡)
														床 面 積	表 面 積					
合 計	53	1	2	18	8	6	7	3	1	3	2	1	1	1,914	62	175	9		36,456	29,497
枯草焼き・たき火	29		1	15	4	3	4	2						481	27	167	1		36,217	6,337
放火	2				1	1								296	4					6,096
電気配線・器具コード	2				1	1								1,113	4		1			10,018
電気機器・モーター	2				1						1									438
交通機関内配線等	3			1			1						1					3		236
車両ブレーキ	1					1												1		615
暖房器具	2	1	1																	253
たばこ	2							1	1									2		199
灰・炭火	2					1						1					1			512
線香	1								1								3			11
ガステーブル	1									1										
焼却炉の火種	1					1										4			4	
火のついた紙	1			1										15			1			332
火花	1				1															5
不明	3			1						1	1			9	27				235	4,445

10. 建物火災出火箇所別火災件数

(令和元年中)

出火箇所	件数	出火箇所	件数
居室	2	作業場	1
物置部屋	1	工場	1
台所・厨房	4	車両内・外	7
風除室	1	屋外	35
作業小屋	1	その他	0

11. 1日及び1件あたり火災状況

(令和元年中)

区分	1日当たり	1件当たり
火災件数	0.15 件	
焼損棟数	0.09 棟	0.62 棟
建物焼損床面積	5.24 m ²	36.11 m ²
り災世帯数	0.03 世帯	0.19 世帯
り災人員	0.07 人	0.47 人
損害額	建物火災	64 千円
	全火災	81 千円
		1,562 千円
		557 千円

12. 過去の大火記録

花巻市

年 月 日	災 概 要
延宝 4 年 5 月 27 日 (1676 年)	豊沢町から出火、小屋 1 つを残し豊沢町の建物焼失
享保 6 年 3 月 29 日 (1721 年)	里川口町横町から出火、南東の風により大火になり 256 戸焼失のほか侍屋敷の一部焼失
享保 11 年 6 月 10 日 (1726 年)	里川口町から出火 48 戸焼失
明和 5 年 12 月 21 日 (1768 年)	豊沢小路長屋から出火、西小路大工町、横町、上南小路、北小路下町におよび 330 戸焼失
天明 2 年 5 月 27 日 (1782 年)	里川口町、裏町日野や長屋から出火、折からの烈風により、裏町、横町 140 戸焼失
天明 8 年 12 月 23 日 (1788 年)	里川口町横町、下小路から出火、同町、上町、大町 78 戸焼失
嘉永 5 年 1 月 7 日 (1852 年)	7 日夜から 8 日朝にかけて、川口町、下町、南小路にかけ 87 戸焼失
安政 6 年 3 月 (1859 年)	鍛冶町の寺院より出火、150 戸焼失
明治 3 年 4 月 15 日 (1870 年)	鍛冶町から吹張御組まで 300 戸焼失
明治 5 年 3 月 (1872 年)	里川口町で大火、り災戸数 54 戸
明治 40 年 3 月 10 日 (1907 年)	12 時 20 分、川口町佐藤由蔵借家から出火、西風烈風により 24 戸 70 棟焼失
昭和 13 年 12 月 27 日 (1938 年)	19 時頃湯口村の温泉旅館から出火、同館のほか 3 旅館と売店等 14 棟焼失
昭和 20 年 4 月 16 日 (1945 年)	御田屋町の総合病院から出火、病院本館全焼、強風により 2 寺院全焼、里川口に延焼。さらに飛火して矢沢村高木小路 4 棟、堰袋民家 7 棟、槻の木民家 5 棟、白山神社、観音堂と矢沢 1 棟を焼失
昭和 20 年 8 月 10 日 (1945 年)	10 時 30 分、第 2 次世界大戦、戦災爆撃により花巻駅地域大部分倒壊全滅、上町、大工町、豊沢町、下町、裏町 673 戸焼失
昭和 23 年 4 月 14 日 (1948 年)	15 時 50 分頃、矢沢村高木小路高木不動寺付近から出火、風速 10m 以上の強風により 56 戸焼失、り災世帯 87 世帯、り災人員 374 名
昭和 24 年 2 月 18 日 (1949 年)	3 時 50 分、湯本村台温泉火災、巾員 1.82m せまい道路と両面が溪谷地形の消防活動悪条件の中に木造建築物が密集し通路が煙道となって延焼、温泉旅館、自炊館 7 棟を含む 25 棟焼失
昭和 34 年 2 月 23 日 (1959 年)	14 時 00 分頃、松園町地内の住家から出火、北の風最大風速 13m の強風により引揚者住宅、市立母子寮、市立保育園、公衆浴場等 12 棟焼失、り災人員 63 名
昭和 42 年 4 月 13 日 (1967 年)	21 時 10 分、双葉町地内の陶器店から出火、木造建物密集により店舗、自動車修理工場、住宅、アパート等 4 棟全焼、3 棟半焼、り災世帯 15 世帯、り災人員 42 名
平成 12 年 3 月 17 日 (2000 年)	1 時 00 分頃、大通り地内の仏具店から出火、折からの強風により、仏具店、写真館、旅館等 4 棟全焼、3 棟部分焼、約 1 億 4 千万円の損害
平成 26 年 4 月 7 日 (2014 年)	20 時 15 分頃、上町地内の食品卸店舗から出火、店舗 1 棟全焼、店舗併用住宅 2 棟半焼、約 7 千 3 0 0 万円の損害

平成 30 年 4 月 29 日 (2018 年)	20 時 30 分頃、高田地内の住宅から出火、住宅 5 棟全焼、1 棟部分焼及び 1 棟ぼや、工場 1 棟全焼、事務所 1 棟全焼、共同住宅 1 棟部分焼
---------------------------	-------------------------------------------------------------------------------

大 迫 町

年 月 日	り 災 概 要
享保 11 年 4 月 (1726 年)	中町、上町が残らず焼失
文政 12 年 12 月 (1829 年)	中町、上町、115 棟が焼失
昭和 54 年 3 月 4 日 (1979 年)	内川目地内住家より出火 6 棟焼失

石 鳥 谷 町

年 月 日	り 災 概 要
昭和 7 年 4 月 9 日 (1932 年)	石鳥谷小学校ならびに民家 20 戸焼失
昭和 23 年 7 月 24 日 (1948 年)	13 時 45 分、石鳥谷町、横沢鍛冶工場から出火、花巻酒造KK、宝峰、七福神、稲の友工場、倉庫、住宅 44 棟全焼 8 棟半焼

東 和 町

年 月 日	り 災 概 要
正保 4 年 3 月 (1647 年)	土沢町の大火により延焼し、土沢館も焼失する。城の建物と民家 96 戸焼失
延享 5 年 6 月 1 日 (1748 年)	穴島町より出火 53 棟焼失
宝暦 6 年 12 月 16 日 (1754 年)	土沢町大火 43 戸焼失
文化 13 年 3 月 13 日 (1816 年)	土沢町大火 182 戸焼失
天保 3 年 7 月 10 日 (1832 年)	土沢町沖屋長平 ^エ 前の家より出火、土沢町の家屋全焼
天保 9 年 3 月 5 日 (1838 年)	土沢町より出火 73 棟焼失
昭和 31 年 4 月 23 日 (1956 年)	土沢地内住家より出火、住宅、小屋、山林等、14 棟焼失 り災人員 46 名
昭和 42 年 11 月 9 日 (1967 年)	東晴山地内、製材所、住宅等、17 棟焼失

13. 特殊な火災及び災害等

発 生 年 月 日	概 要
昭和 62 年 2 月 26 日	<p>東北自動車道多重衝突事故</p> <p>2 月 26 日 6 時 50 分頃高速道下り線 478km 地点（花巻市櫛の目 7-35-3）で大型車、普通車 41 台による多重衝突事故</p> <p>人的被害 死傷者 20 名のうち死者 1 名、重傷 2 名</p> <p>気象状況 天候 雪、気温 -4℃、風向 西 湿度 98%、積雪 28cm（花巻消防署調べ）</p> <p>現場の道路状況は圧雪、気象は地吹雪</p> <p>出動車両 救急車 3 台、救助工作車 1 台、ポンプ車 1 台 指令車 1 台 計 6 台</p> <p>出動人員 20 名</p>
平成 5 年 4 月 18 日	<p>花巻空港での航空機火災</p> <p>4 月 18 日 12 時 44 分頃日本エアシステム機（DC9-41 型機 128 人乗）が花巻空港で着陸に失敗炎上</p> <p>搭乗者 乗員 5 名、乗客 72 名、計 77 名 うち負傷者 26 名（花巻消防署調べ）</p> <p>被害状況 航空機 1 機焼損 損害額 197,261 千円</p> <p>事故当時の気象状況</p> <p>天候 晴、気温 12.5℃、湿度 36% 風向 西北西、平均風速 10.4m/s 最大瞬間風速 24.0m/s（花巻消防署調べ）</p> <p>出動車両 大型化学車 1 台、化学車 1 台、水槽付ポンプ車 2 台、普通ポンプ車 1 台、水槽車 1 台、救急車 2 台、運搬車 1 台、指令車 1 台、（花巻市消防団）17 台、（石鳥谷町消防団）1 台 計 28 台</p> <p>出動人員 消防職員 29 名、消防団員 187 名 計 216 名</p>

石鳥谷町・紫波町大規模林野火災概要

- (1) 出火日時 平成9年5月2日(金) 12時10分頃
- (2) 出火場所 石鳥谷町大瀬川第1地割70番地6 私有林
- (3) 覚知時間 平成9年5月2日 12時48分(加入電話覚知)
- (4) 鎮圧時間 平成9年5月3日 12時43分
- (5) 鎮火時間 平成9年5月7日 16時00分
- (6) 出火原因 不明
- (7) 気象状況 5月2日 13時
天候 晴、気温 25.9℃、相対湿度 23.2%、実効湿度 59.5%
風向 南西、風速 8.0m 強風 乾燥注意報 発令中
- (8) 被害の状況
 - ・人的被害 負傷者1名(消防団員消火活動中)
 - ・建物被害 非住家 焼損面積 0.45㎡(神社の柱)
 - ・消防施設被害 軽可搬ポンプ1台、ホース3本焼損
 - ・林業関係被害
 - ア 森林被害 焼損面積 304.1ha 国有林 73.1ha 私有林 231.0ha
 - イ 森林施設被害 荒廃地5ヶ所
 - ウ 林産物被害 しいたけほだ木 15,000本
 - ・土木施設被害 高速道路の法面焼損 1ヶ所
 - ・電力関係被害 送電線及び電線2経間中の難着雪リング溶解破損
 - ・損害額合計 1,047,364千円
- (9) 出動状況
 - ・出動人員 4,731人
 - 消防職員・消防団員・婦人消防協力隊 2,579人
 - その他 2,152人
 - ・出動車両 534台
 - ポンプ車 102台
 - 可搬式ポンプ 96台
 - その他 336台
 - ・航空機 24機
 - 県防災ヘリ 8機
 - 自衛隊ヘリ 14機
 - 県警ヘリ 2機

- ※ 1 (3) 覚知時間は石鳥谷分署覚知、(4) 鎮圧時間は石鳥谷町発表、(5) 鎮火時間は石鳥谷町、紫波町両町発表
- 2 (7) 気象状況資料は石鳥谷分署調べ(相対湿度、実効湿度は消防本部調べ)
- 3 (8) 被害の状況 (9) 出動状況については石鳥谷町、紫波町両町合計の数値

東日本大震災の記録

東北地方太平洋沖地震の概要

- (1) 発生日時 平成23年3月11日(金) 14時46分
- (2) 発生場所 牡鹿半島の東南東約130km(三陸沖)、深さ約24kmを震源として発生
- (3) 地震規模 マグニチュード 9.0
- (4) 震度 最大震度7(宮城県栗原市) 6弱(花巻市大迫町)

花巻市の被害(平成24年2月29日付)

- (1) 人的被害 死亡者 2名(花巻市に住所を置く方が震災当日沿岸で被災)
重症者 3名(うち4月7日の余震によるもの2名)
軽傷者 17名
- (2) 建物被害(民間) 全壊42件 大規模半壊26件 半壊79件 一部損壊861件
- (3) 公共施設等被害 公共施設135件 公共土木施設108件、
水道施設の破損、漏水、故障等124件
下水道、農集排、浄化槽路面沈下等25件 農林施設197件
- (4) 農業被害 牛舎・米倉庫等13件

花巻市消防本部の対応

- (1) 災害対策本部設置 平成23年3月11日 14時48分
廃止 平成23年3月31日
- (2) SCUの設営、運用 ※SCU…StagingCareUnit(広域搬送拠点臨時医療施設)

活動概要

3月11日の地震発生後、岩手県からSCUをいわて花巻空港に設置するため、当消防本部に指揮調整員、救急隊の派遣指示があり、いわて花巻空港内SCUにて待機態勢をとった。

3月12日、全国各地から参集したDMAT(災害派遣医療チーム)やドクターヘリ、防災ヘリ、自衛隊などの関係機関と連携し、空港内に被災地からヘリ搬送された傷病者をSCUへ収容し、搬送の順位や収容先を決定するため、再トリアージ及び必要な追加処置を実施する。決定された搬送順位にしたがって、救急車等で医療機関へ搬送、また自衛隊輸送機にて遠隔地の医療機関へ域外搬送となる。

3月16日からSCUは岩手県消防学校に移設、同施設に隊員を派遣する。

3月19日、SCU解散となる。

SCUへの派遣延べ人員(3月11日～19日)

- 花巻市消防本部 延べ30隊104名
花巻市消防団 延べ2隊57名

SCU傷病者医療機関等搬送状況

	陸路搬送		空路搬送		合計
	花巻市消防本部	県内外応援隊	ドクターヘリ	域外搬送(C-1)	
3月11日	0	0	0	0	0
3月12日	52	15	0	4 (新千歳)	71
3月13日	12	17	1	6 (羽田)	36
3月14日	6	17	0	3 (秋田)	26
3月15日	0	4	0	3 (秋田)	7
3月16日	(1)	0	0	0	(1)
3月17日	(1)	0	0	0	(1)
3月18日	0	0	0	0	0
3月19日	0	0	0	0	0
合計	70(2)	53	1	16	140(2)

※注 1 空路搬送C-1とは、自衛隊中型輸送機のことである。

2 ()書の人数は、岩手県消防学校 SCU から花巻市消防本部が搬送した人員数である。

SCU搬送者傷病程度別状況

	軽症	中等症	重症	合計
3月11日	0	0	0	0
3月12日	31	36	4	71
3月13日	11	23	2	36
3月14日	11	12	3	26
3月15日	0	4	3	7
3月16日	0	(1)	0	(1)
3月17日	(1)	0	0	(1)
3月18日	0	0	0	0
3月19日	0	0	0	0
合計	53(1)	75(1)	12	140(2)

※注 ()書の人数は、岩手県消防学校 SCU から花巻市消防本部が搬送した人員数である。

(3) 消防相互応援隊の協定に基づく応援隊の派遣 (救急隊)

派遣先 釜石大槌地区行政事務組合消防本部

派遣期間 平成23年3月25日(金)から平成23年5月1日(日)まで

出動件数 66件

派遣人員 延べ25隊75名

※当消防本部と北上地区消防組合及び遠野市消防本部の各救急隊から、常時2隊従事するようローテーションを編成し救急活動を行った。活動本拠地は津波被害のなかった釜石消防署小佐野出張所に置き、救急出動時には釜石消防職員1名が同乗(転院搬送を除く)し活動を行った。

北海道胆振東部地震に伴う緊急消防援助隊活動記録

北海道胆振東部地震の概要

- (1) 発生日時 平成 30 年 9 月 6 日 (木) 3 時 07 分
- (2) 震源地 北海道胆振地方中東部
- (3) 地震規模 マグニチュード 6.7
- (4) 震度 最大震度 7 (厚真町) ※同日 15 時に安平町の 6 強から修正となる。

道全体の被害状況 (平成 31 年 1 月 28 日 14 時 30 分現在)

- (1) 人的被害 死者 42 名
重症者 31 名、軽傷者 731 名
- (2) 物的被害 住家被害：全壊 462 棟、半壊 1,570 棟、一部損壊 12,600 棟
非住家被害：2,456 棟

緊急消防援助隊の出動人員 (道外消防機関)

消防組織法第 44 条に基づき、消防庁長官の求めにより出動する。

派遣消防本部数 31 消防本部 (派遣期間 9 月 6 日～9 月 10 日)

	実数		延べ数		備考
	出動隊	出動人数	出動隊	出動人数	
陸上	179 隊	696 人	593 隊	2,268 人	7 都道府県
航空	18 隊	131 人	49 隊	364 人	11 都道府県
合計	197 隊	827 人	642 隊	2,632 人	

道内広域応援隊の出動人員 (道内応援機関)

北海道広域消防相互応援協定により、出動する。

派遣消防本部数 33 消防本部 (派遣期間 9 月 6 日～10 月 12 日)

	実数		延べ数	
	出動隊	出動人数	出動隊	出動人数
陸上	231 隊	794 人	414 隊	1,530 人
航空	1 隊	7 人	1 隊	7 人
合計	232 隊	801 人	415 隊	1,537 人

花巻市消防本部の活動

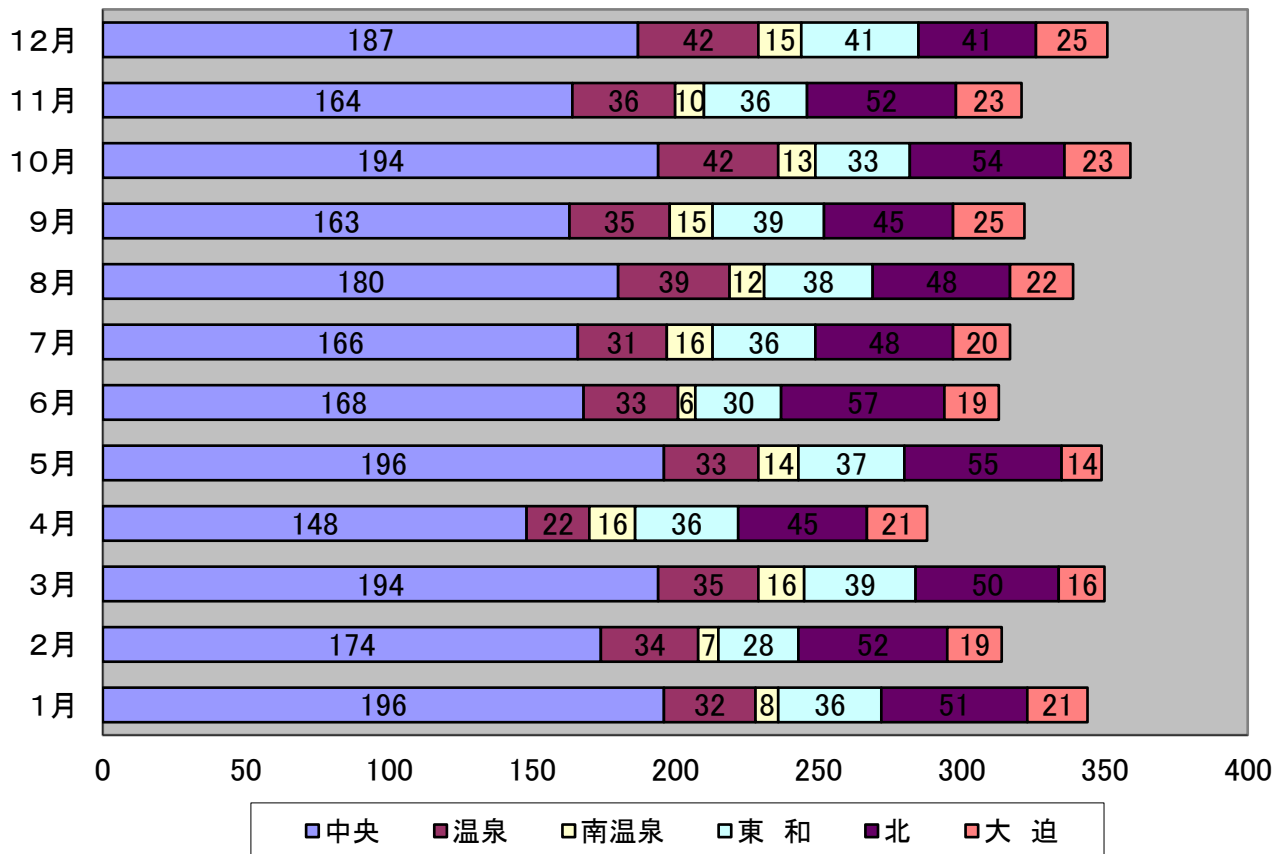
9 月 6 日、発生した地震の最大震度が緊急消防援助隊の応援等に関する要綱第 29 条の迅速出動の適用となり、岩手県内消防本部から統合機動部隊及び後方支援隊として 18 隊 65 名 (うち花巻市消防本部からは消火小隊 1 隊 5 名、救急小隊 1 隊 3 名、後方支援小隊 1 隊 3 名、計 3 隊 11 名) が出動する。後に統合機動部隊及び後方支援隊は岩手県大隊に編隊となり、厚真町で行方不明者の捜索活動及び救急活動を行う。9 月 10 日に岩手県大隊の引揚げ決定通知を受理、9 月 11 日に帰庁する。

救急救助統計



1. 月別救急活動状況

(令和元年中)

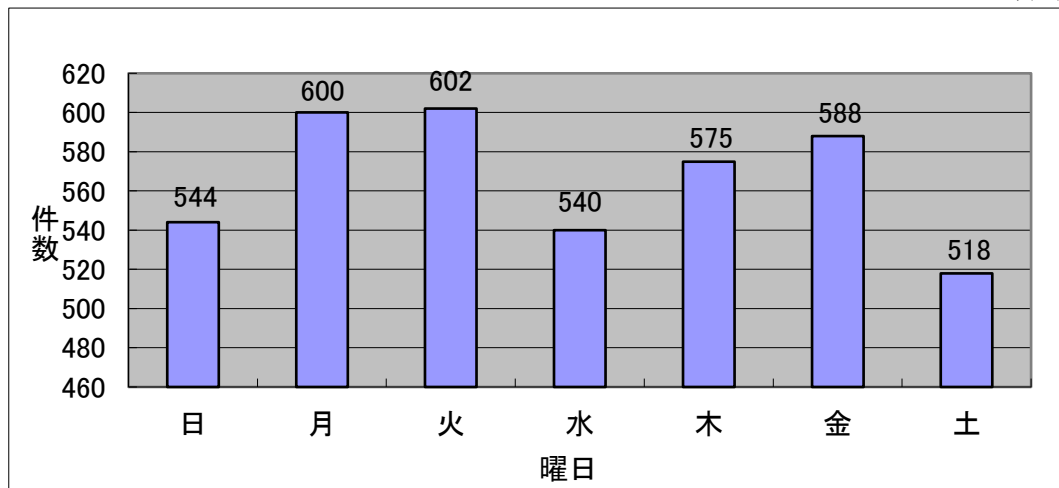


(令和元年中)

管轄 月	中央	温泉	南温泉	東和	北	大迫	合計	1日当り 平均
	1月	196	32	8	36	51	21	344
2月	174	34	7	28	52	19	314	11.2
3月	194	35	16	39	50	16	350	11.3
4月	148	22	16	36	45	21	288	9.6
5月	196	33	14	37	55	14	349	11.3
6月	168	33	6	30	57	19	313	10.4
7月	166	31	16	36	48	20	317	10.2
8月	180	39	12	38	48	22	339	10.9
9月	163	35	15	39	45	25	322	10.7
10月	194	42	13	33	54	23	359	11.6
11月	164	36	10	36	52	23	321	10.7
12月	187	42	15	41	41	25	351	11.3
合計	2,130	414	148	429	598	248	3,967	10.9
月平均	178	35	12	36	50	21	331	

2. 曜日別救急活動状況

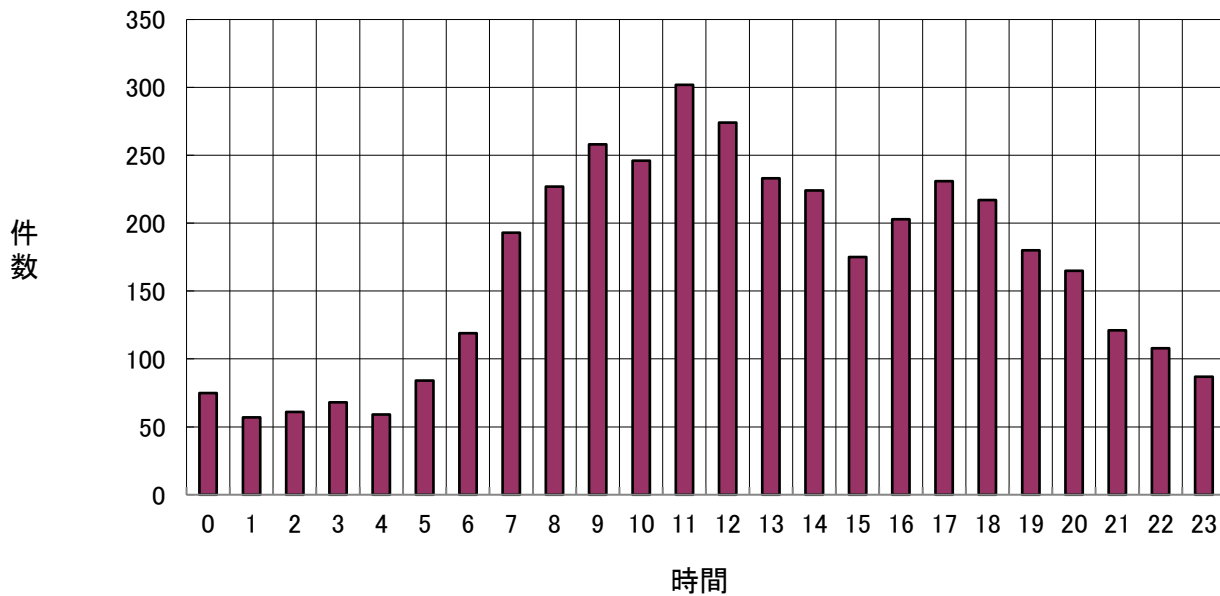
(令和元年中)



曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	544	600	602	540	575	588	518	3,967

3. 時間帯別救急活動状況

(令和元年中)

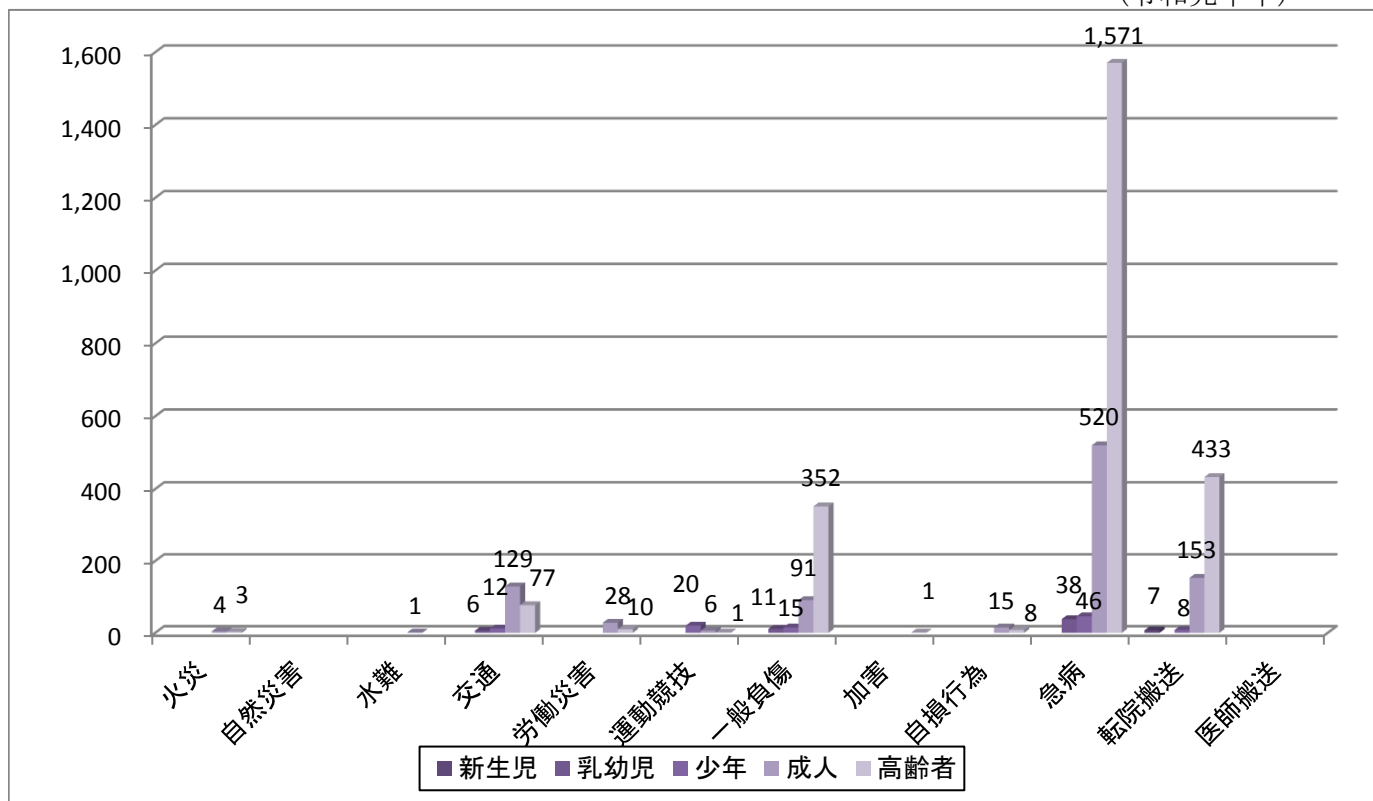


時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
件数	75	57	61	68	59	84	119	193	227	258	246	302

時	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
件数	274	233	224	175	203	231	217	180	165	121	108	87

4. 事故種別々傷病者搬送状況

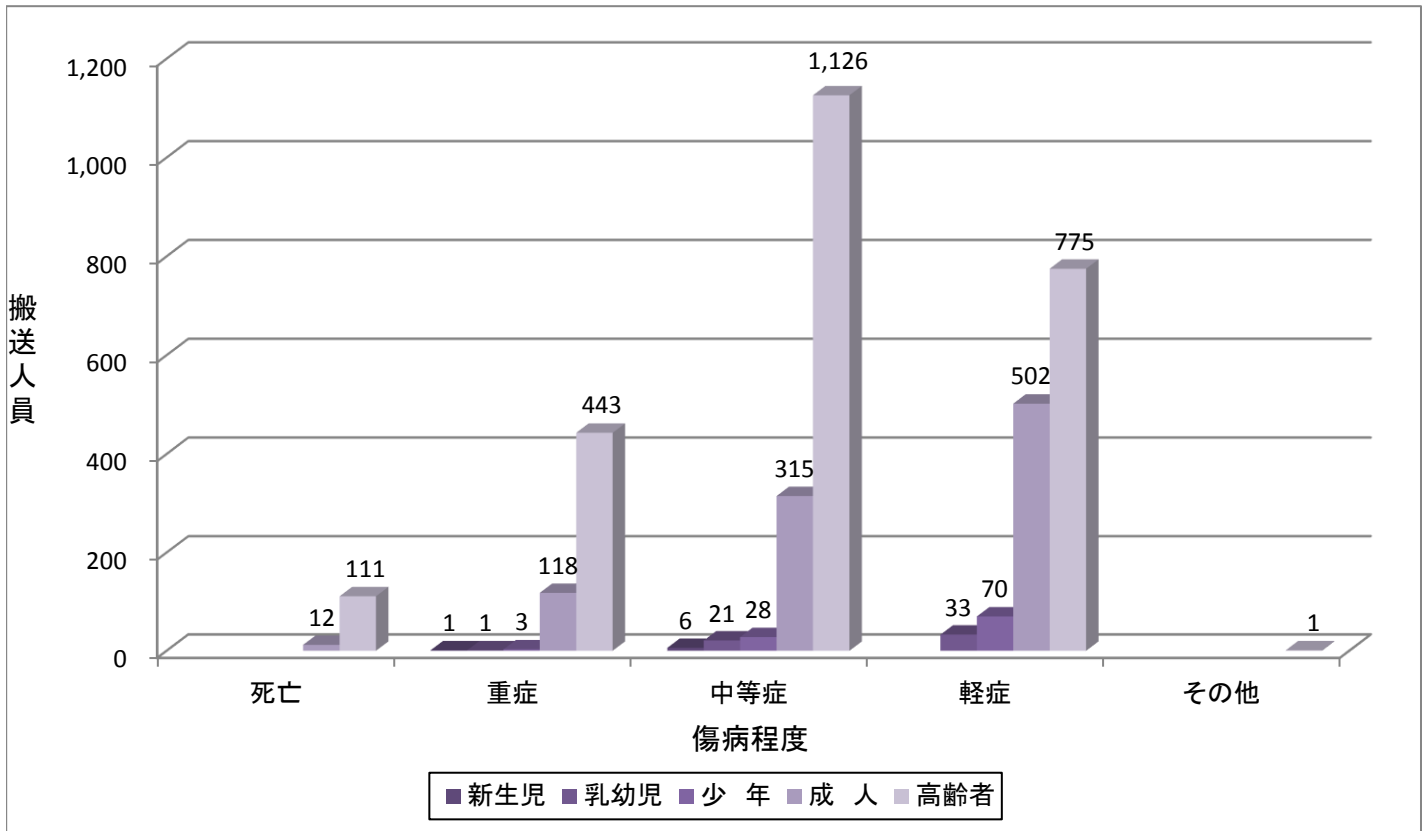
(令和元年中)



区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	合計
新生児											7			7
乳幼児				6			11			38				55
少年				12		20	15			46	8			101
成人	4		1	129	28	6	91		15	520	153			947
高齢者	3			77	10	1	352	1	8	1,571	433			2,456
合計	7		1	224	38	27	469	1	23	2,175	601			3,566

5. 傷病程度別搬送人員数

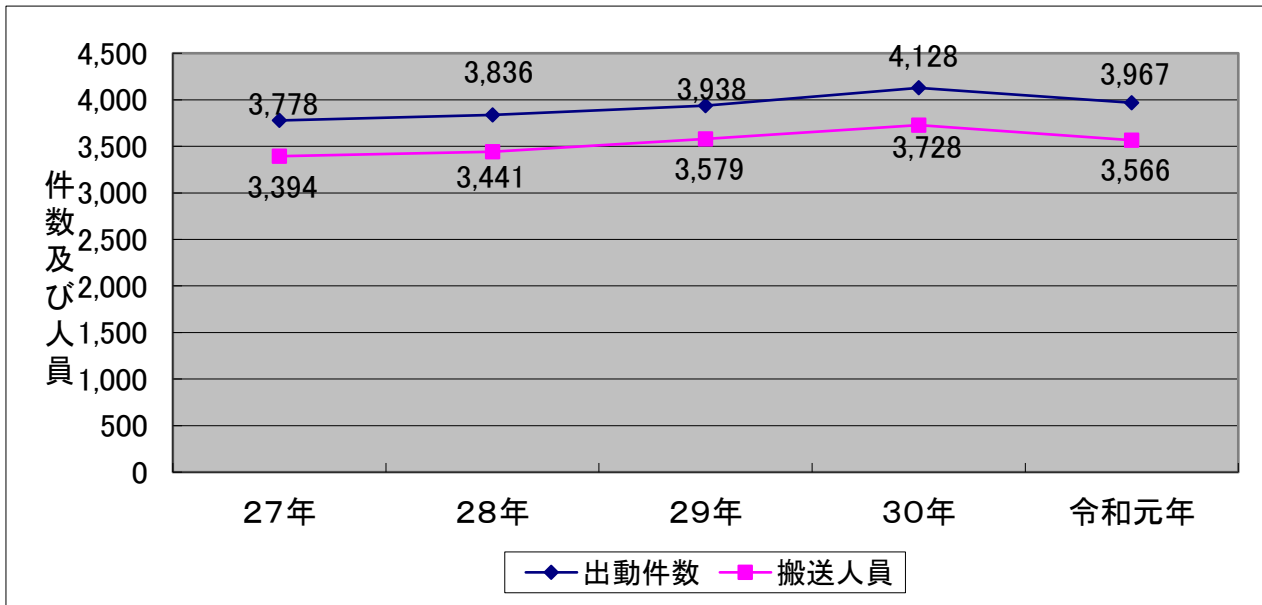
(令和元年中)



	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
新生児		1	6			7
乳幼児		1	21	33		55
少年		3	28	70		101
成人	12	118	315	502		947
高齢者	111	443	1,126	775	1	2,456
合計	123	566	1,496	1,380	1	3,566

6. 過去5年間出動件数推移

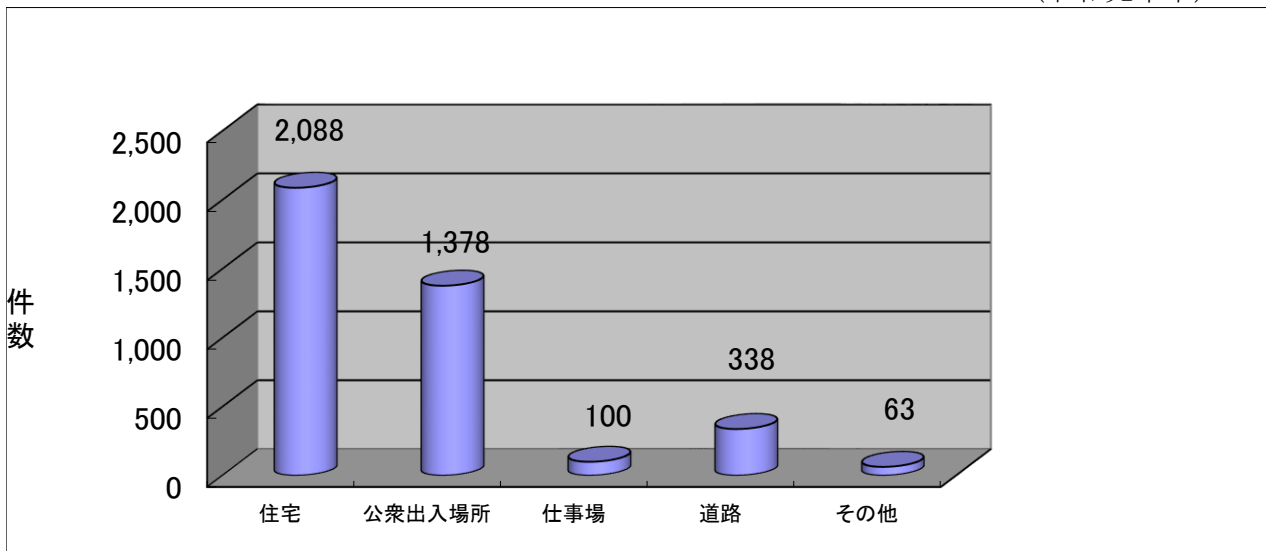
(平成27年～令和元年)



区分	27年	28年	29年	30年	令和元年
出動件数	3,778	3,836	3,938	4,128	3,967
搬送人員	3,394	3,441	3,579	3,728	3,566

7. 発生場所別出動件数

(令和元年中)



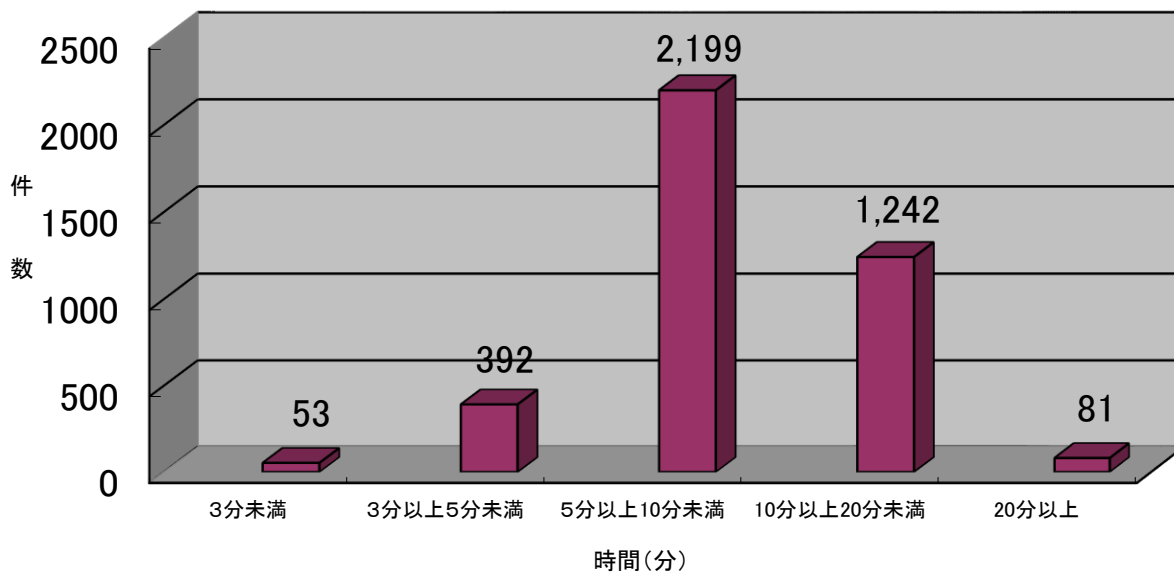
発生場所	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
出動件数	2,088	1,378	100	338	63

- 「住宅」 一般住宅及び高層住宅等で居住として使用している場所
- 「公衆出入場所」 多数の人が集まる場所
- 「仕事場」 工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
- 「道路」 道路
- 「その他」 上記以外の場所

8. 現場到着所要時間

入電から現場到着までに要した時間

(令和元年中)

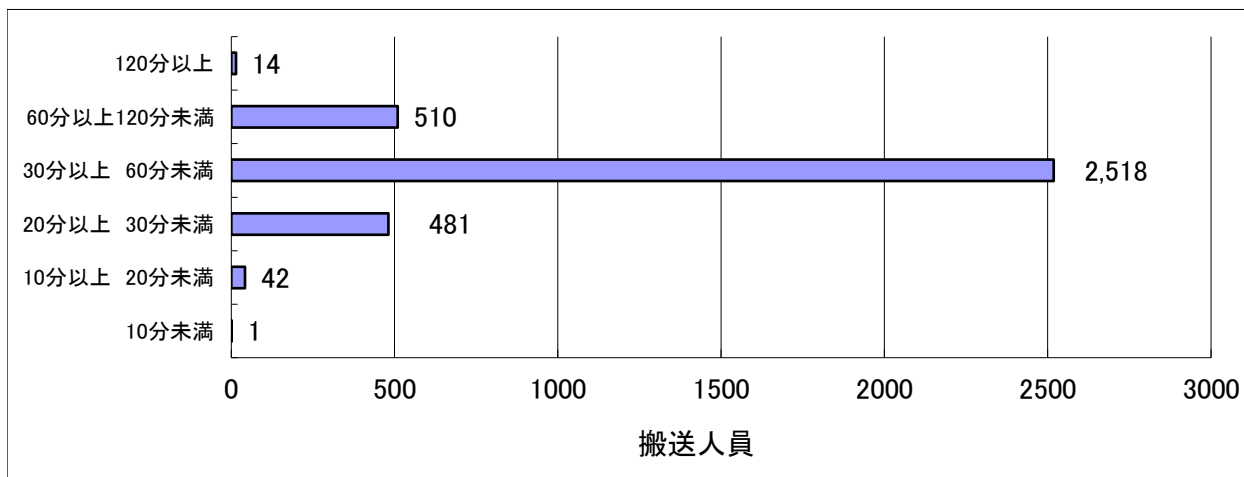


所要時間	3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上20分未満	20分以上	平均所要時間
出動件数	53	392	2,199	1,242	81	8.7

9. 病院収容所要時間

入電から医療機関等に収容するまでに要した時間

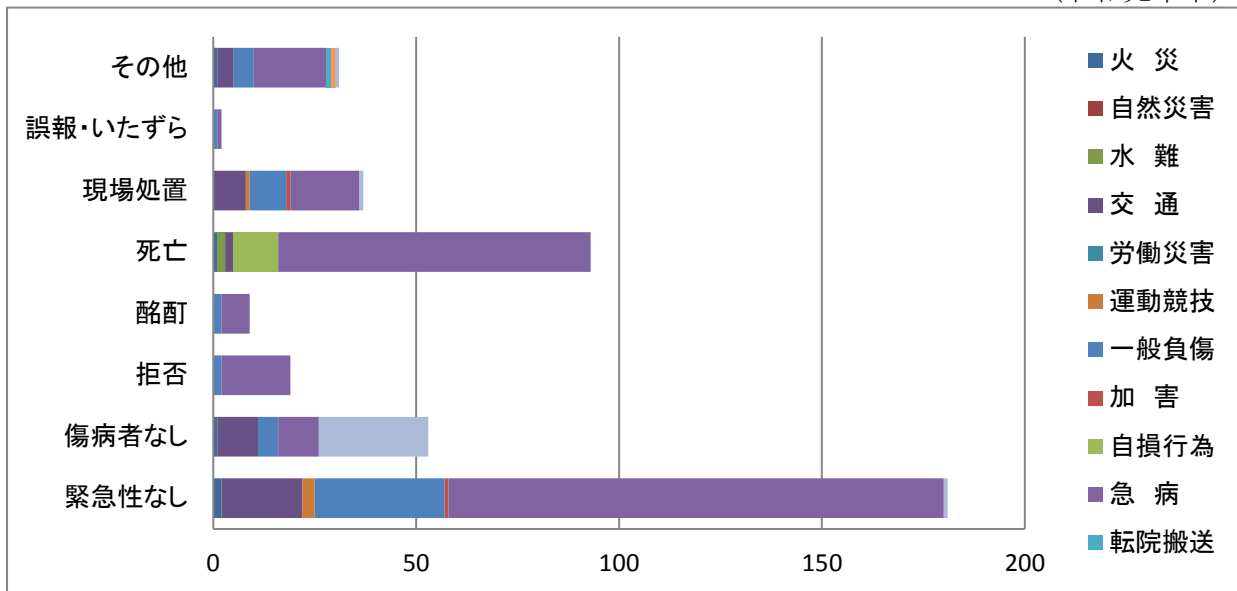
(令和元年中)



所要時間	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上	平均所要時間
搬送人員	1	42	481	2,518	510	14	44.6

10. 不搬送理由別件数

(令和元年中)



区分	緊急性なし	傷病者なし	拒否	酩酊	死亡	現場処置	誤報・いたずら	その他	合計
火災	2	1			1			1	5
自然災害									0
水難					2				2
交通	20	10			2	8		4	44
労働災害									0
運動競技	3					1			4
一般負傷	32	5	2	2		9	1	5	56
加害	1					1			2
自損行為					11				11
急病	122	10	17	7	77	17	1	18	269
転院搬送								1	1
医師搬送								1	1
その他	1	27				1		1	30
合計	181	53	19	9	93	37	2	31	425

11. 救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	応急処置 傷病 程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
						うち自動	うち自動	1	2		3	4					
急病	死亡	101			2	24	18	96	45	49	96		1	18	12	6	1
	重症	310	1		4	5	3	27	13	154	49			4	5	60	3
	中等症	839	1	1				2		269	17					156	6
	軽症	921	8	1				1		75	3					133	9
	その他	1								1							
	計	2,172	10	2	6	29	21	126	58	548	165	0	1	22	17	355	19
交通事故	死亡	2		1	1	1	1	1	1		2					1	
	重症	18	3	8						6						4	5
	中等症	44	3	22						3	1					11	12
	軽症	156	3	34						7						16	24
	その他																
	計	220	9	65	1	1	1	1	1	16	3	0	0	0	0	32	41
一般負傷	死亡	11				3	2	11	6	4	11		4	2	7	1	
	重症	79	2	7		2	2	4	3	10	6		2		3	20	5
	中等症	172	17	24		1				16	1					30	31
	軽症	205	32	5						5						22	69
	その他																
	計	467	51	36	0	6	4	15	9	35	18	0	6	2	10	73	105
その他	死亡	9			1	2		8	5	4	7			1		1	1
	重症	157		5	2			3		69	5					32	3
	中等症	436	3	7						150						66	8
	軽症	91	6	3						10						14	6
	その他																
	計	693	9	15	3	2	0	11	5	233	12	0	0	1	0	113	18
合計	死亡	123	0	1	4	30	21	116	57	57	116	0	5	21	19	9	2
	重症	564	6	20	6	7	5	34	16	239	60	0	2	4	8	116	16
	中等症	1,491	24	54	0	1	0	2	0	438	19	0	0	0	0	263	57
	軽症	1,373	49	43	0	0	0	1	0	97	3	0	0	0	0	185	108
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,552	79	118	10	38	26	153	73	832	198	0	7	25	27	573	183

注1 気道確保

1には、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

2には、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載

3には、救急救命士がラリングアルマスク（気管挿管含）等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

4には、救急救命士が気管挿管チューブを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

(令和元年中)

在宅療法継続	ショックパ ンツによ る血圧 保 持			除細動	静脈 路確 保 (輸 液)	薬剤 投与	その 他の 応急 処 置	血圧 測定	聴診器 による 心音 呼吸音 聴 取	血中酸 素飽和 度測定	心電図	静脈路確保		血糖 測定	ブド ウ糖 投与	計	
	A	B	C									うちCPA前	うちCPA後				
3		1	3		7	45	32	3	14	31	16	89	1	44	1		560
14		5	9		4	22	13	18	292	86	288	286	5	17	7		1,355
24		4	20			17	0	21	826	204	836	748	16	1	22	9	3,176
10		2	8			6	0	16	907	139	920	692	6		21	4	2,951
									1		1	1					4
51	0	12	40	0	11	90	45	58	2,040	460	2,061	1,816	28	62	51	13	8,046
								1	1	1	1	2					13
									18	3	18	14					79
								1	44	19	44	16					176
									152	23	155	33					447
																	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2	215	46	218	65	0	0	0	0	715
1			1			6	5			4	1	11		6			64
1			1			3	2	1	75	6	75	36	1	2			258
7		1	7			1			171	15	172	68	1				555
3			3					2	201	16	203	67					625
																	0
12	0	1	12	0	0	10	7	3	447	41	451	182	2	8	0	0	1,502
						1	3		2	2	2	6		1			41
1			1		1	2	1	4	155	19	153	110		2			567
12	1	3	10					4	429	34	436	293					1,442
2		1	1						91	3	91	43			0		269
																	0
15	1	4	12	0	1	3	4	8	677	58	682	452	0	3	0	0	2,319
4	0	1	4	0	7	52	40	4	17	38	20	108	1	51	1	0	678
16	0	5	11	0	5	27	16	23	540	114	534	446	6	21	7	0	2,259
43	1	8	37	0	0	18	0	26	1,470	272	1,488	1,125	17	1	22	9	5,349
15	0	3	12	0	0	6	0	18	1,351	181	1,369	835	6	0	21	4	4,292
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	4
78	1	17	64	0	12	103	56	71	3,379	605	3,412	2,515	30	73	51	13	12,582

在宅療法継続欄

Aには、点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

Bには、気管切開・人工肛門等が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

Cには、A・B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

12. 収容医療機関別搬送人員

(令和元年中)

		計		急病		交通		一般		その他		
			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
救急告示医療機関	国 立											
	公 立	2,128	1,826	1,327	1,099	99	90	189	147	513	490	
	公 的	302	302	149	149	16	16	43	43	94	94	
	私 的	病 院	938	50	558	16	96	4	208	7	76	23
		診 療 所	0									
	計	3,368	2,178	2,034	1,264	211	110	440	197	683	607	
その他の医療機関	国 立	10	0	7						3		
	公 立	35	0	26		2		5		2		
	私 的	病 院	35	7	25	2	1		2		7	5
		診 療 所	114	3	81	3	9		22		2	
	計	194	10	139	5	12	0	29	0	14	5	
その他の場所		4	4	2	2	1	1			1	1	
合 計		3,566	2,192	2,175	1,271	224	111	469	197	698	613	

13. 応急手当普及啓発状況

(令和元年中)

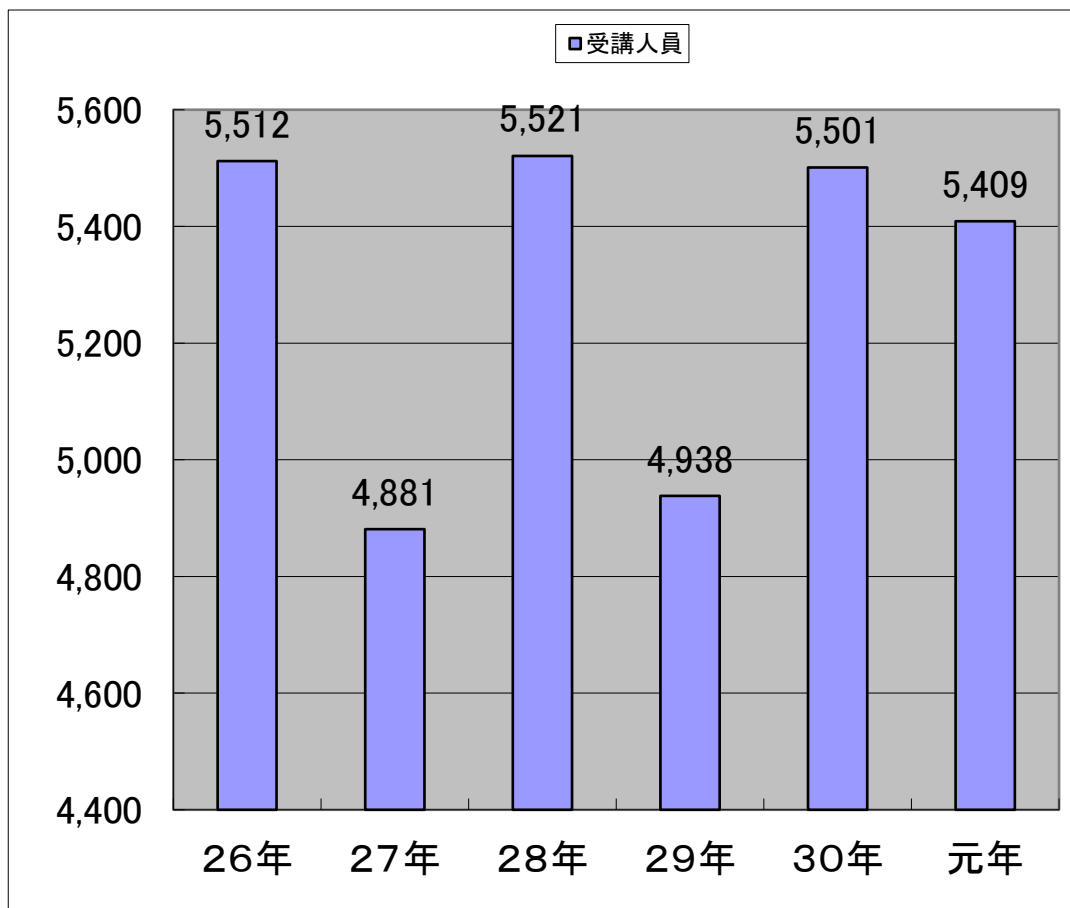
講習区分 署	普通救命※		上級救命		応急手当普及員※		救命入門コース		実技救命講習		その他		合計	
	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
中央	19	156	1	12	2	27	16	431	4	73	62	2,471	104	3,170
温泉							3	62			5	144	8	206
南温泉	2	46					1	34	1	35	11	381	15	496
東和	3	29					4	107			10	230	17	366
北	3	61			1	19	1	10			31	735	36	825
大迫	2	25	1	1			4	94	2	24	7	202	16	346
合計	29	317	2	13	3	46	29	738	7	132	126	4,163	196	5,409

※「普通救命」はI、II、IIIを含む

※「応急手当普及員」は再講習を含む

《応急手当受講者数推移》

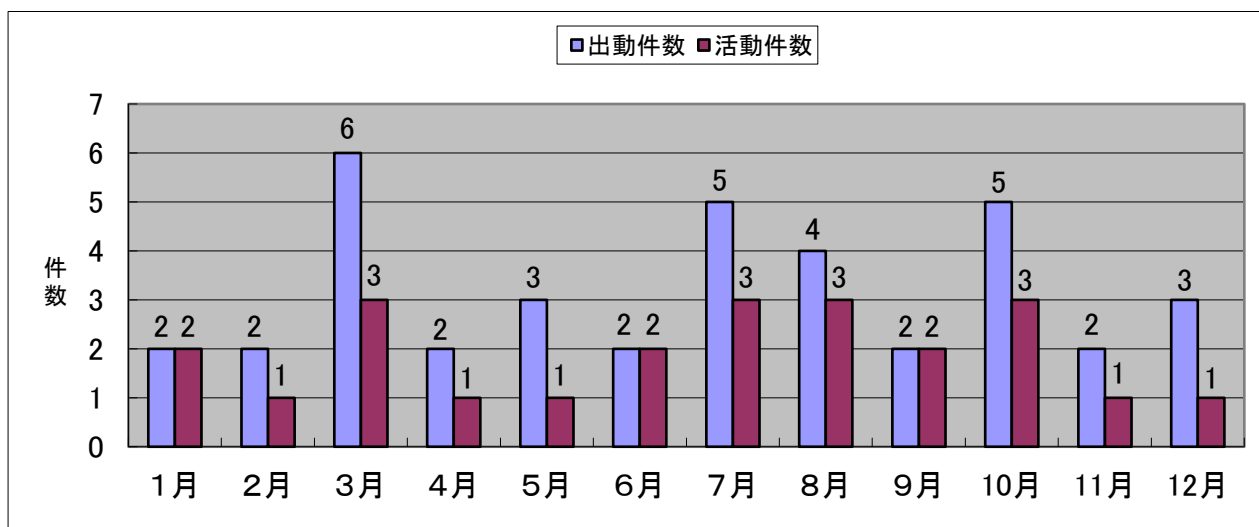
(平成26年～令和元年)



年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
受講人員	5,512	4,881	5,521	4,938	5,501	5,409

14. 救助活動状況 月別

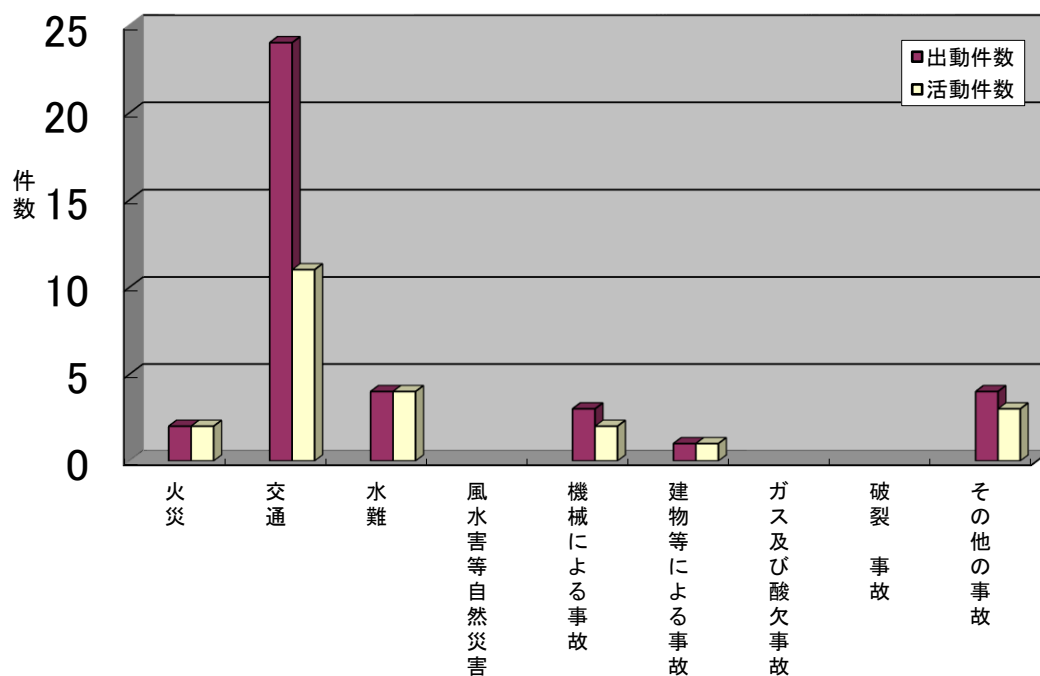
(令和元年中)



区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動件数	2	2	6	2	3	2	5	4	2	5	2	3	38
活動件数	2	1	3	1	1	2	3	3	2	3	1	1	23

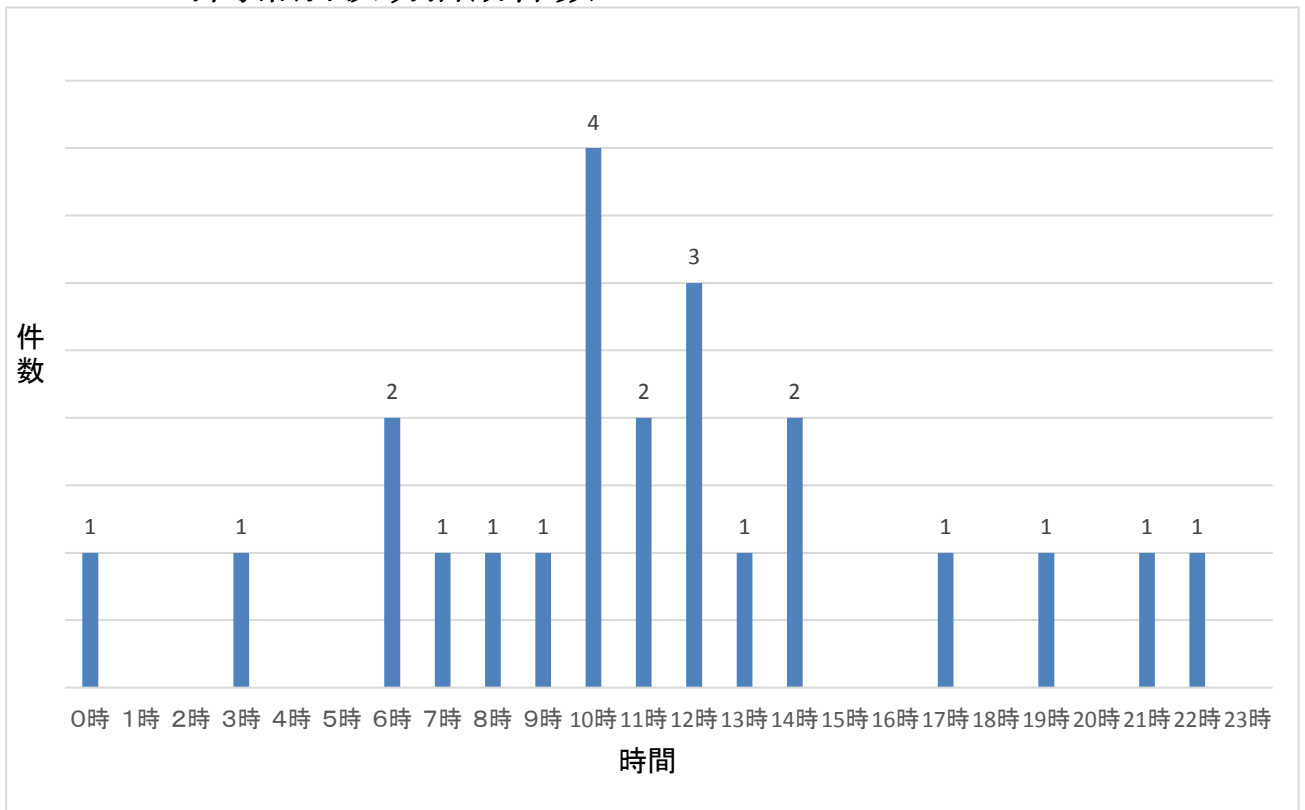
15. 事故種別々出動・活動件数

(令和元年中)



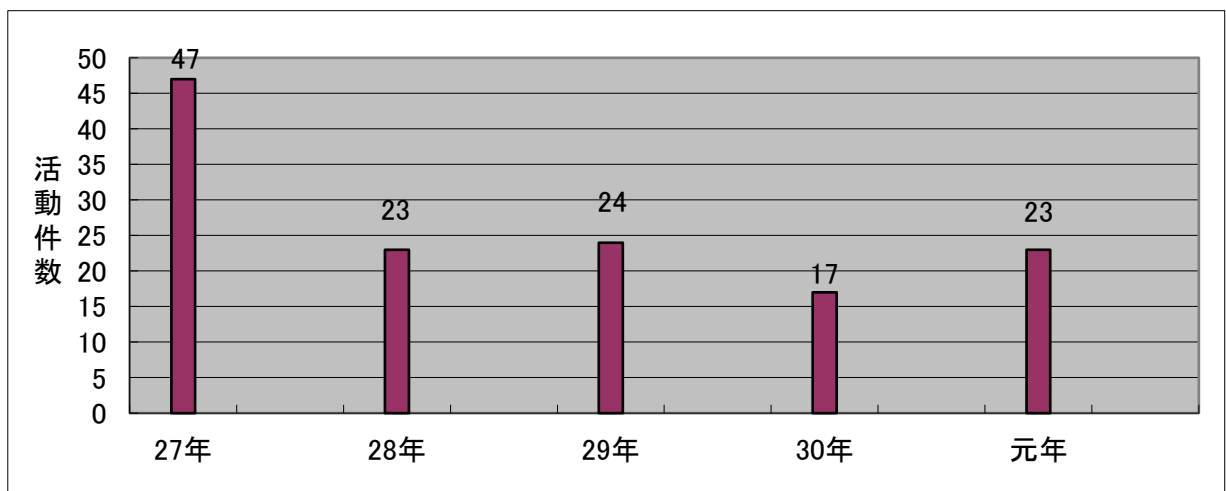
区分	火災	交通	水難	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出動件数	2	24	4		3	1			4
活動件数	2	11	4		2	1			3

16. 時間帯別救助活動件数



区分	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
活動件数	1			1			2	1	1	1	4	2	3	1	2			1		1		1	1	

17. 過去5年間推移 救助活動件数



	27年	28年	29年	30年	元年
活動件数	47	23	24	17	23

消防団 協力団体等



1. 管内消防団の組織

(令和2年4月1日現在)

花巻市消防団

団長	鎌田幸也	1本部・23分団
副団長	高橋司	124個部
同	小松正幸	団員数 1,790名
同	佐々木一也	
同	千葉安憲	
本部長	板垣光善	

2. 階級別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 団員	合計
定員	1	5	39	34	174	296	1,593		2,142
実数	1	5	39	33(2)	167(1)	282(3)	1,102(11)	161	1,790(17)

* () 内の数字は女性消防団員数

3. 在職年数別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
403(3)	387(5)	351(1)	278(2)	188(4)	101(1)	82	1,790(17)

* () 内の数字は女性消防団員数

4. 年齢別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

21歳未満	21歳以上 26歳未満	26歳以上 31歳未満	31歳以上 36歳未満	36歳以上 41歳未満	41歳以上 46歳未満	46歳以上 51歳未満	51歳以上 56歳未満	56歳以上 61歳未満	61歳以上	平均年齢
4	41(2)	110(0)	208(2)	335(0)	381(4)	295(3)	156	147(2)	113(4)	43.8 (47.7)

* () 内の数字は女性消防団員数

5. 階級別報酬年額

(令和2年4月1日現在 単位:円)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別団員
157,000	108,000	76,000	57,500	45,000	28,000	22,500	7,500

6. 消防団の消防ポンプ自動車等配置状況

(令和2年4月1日現在)

指揮車等	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車	小型動力ポンプ 付軽積載車	小型動力 ポンプ	積載車 (予備車等)	合計
4	42	83	5	7	3	144

7. 消防団出動状況

(令和元年中)

火災出動			風水害等出動		訓練出動		警戒出動		その他出動	
回数	車両 台数	延べ 人数	日数	延べ 人数	日数	延べ 人数	日数	延べ 人数	日数	延べ 人数
52	434	1,942	0	0	71	6,213	52	9,163	36	4,093

8. 歴代消防団長

旧花巻市消防団

氏名	在職期間
島 理 三	昭和29年4月1日 ~ 昭和30年5月31日
伊藤 覺之丞	昭和30年6月1日 ~ 昭和33年3月31日
多田 佐	昭和33年4月1日 ~ 昭和34年11月30日
高橋 久	昭和34年12月1日 ~ 昭和36年3月31日
木村 竜一	昭和37年4月1日 ~ 昭和37年2月28日
阿部 作兵衛	昭和36年4月1日 ~ 昭和41年9月30日
菊池 秀雄	昭和41年10月1日 ~ 昭和45年3月31日
木村 盛治	昭和45年4月1日 ~ 昭和53年3月31日
佐藤 憲一	昭和53年4月1日 ~ 昭和54年3月31日
堀岡市右エ門	昭和54年4月1日 ~ 昭和55年3月31日
久保田 昭吉	昭和55年4月1日 ~ 昭和61年3月31日
伊藤 祐武美	昭和61年4月1日 ~ 平成元年3月31日
平賀 義蔵	平成元年4月1日 ~ 平成5年3月31日
伊藤 益三	平成5年4月1日 ~ 平成7年3月31日
多田 昌助	平成7年4月1日 ~ 平成11年3月31日
木村 正	平成11年4月1日 ~ 平成13年3月31日
富澤 久和	平成13年4月1日 ~ 平成15年3月31日

葛 卷 義 久	平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 4 月 31 日
---------	------------------------------------

旧大迫町消防団

氏 名	在 職 期 間
畠 益 三	昭和 30 年 1 月 1 日 ~ 昭和 30 年 12 月 31 日
村 田 俊 治	昭和 31 年 1 月 1 日 ~ 昭和 48 年 3 月 31 日
伊 藤 隆 雄	昭和 48 年 4 月 1 日 ~ 昭和 55 年 3 月 31 日
川 村 源 一	昭和 55 年 4 月 1 日 ~ 昭和 56 年 12 月 1 日
及 川 久 男	昭和 56 年 12 月 14 日 ~ 昭和 63 年 3 月 31 日
八重樫 貢	昭和 63 年 4 月 1 日 ~ 平成 4 年 3 月 31 日
近 村 光 雄	平成 4 年 4 月 1 日 ~ 平成 7 年 3 月 27 日
川 村 俊 英	平成 7 年 4 月 1 日 ~ 平成 12 年 3 月 31 日
中 村 英 造	平成 12 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 24 日
伊 藤 光 雄	平成 15 年 3 月 25 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日

旧石鳥谷町消防団

氏 名	在 職 期 間
関 賢 七	昭和 30 年 4 月 1 日 ~ 昭和 35 年 5 月 31 日
熊 谷 丑五郎	昭和 35 年 6 月 10 日 ~ 昭和 36 年 3 月 31 日
高 橋 一 郎	昭和 36 年 4 月 1 日 ~ 昭和 38 年 3 月 31 日
清 水 留 七	昭和 38 年 4 月 1 日 ~ 昭和 44 年 3 月 31 日
高 橋 庄四郎	昭和 44 年 4 月 1 日 ~ 昭和 54 年 3 月 31 日
川 村 順一郎	昭和 54 年 4 月 1 日 ~ 昭和 60 年 3 月 31 日
高 橋 傳	昭和 60 年 4 月 1 日 ~ 平成元年 3 月 31 日
大 原 昭 三	平成元年 4 月 1 日 ~ 平成 5 年 3 月 31 日
小村田 隆 司	平成 5 年 4 月 1 日 ~ 平成 7 年 3 月 31 日
藤 原 庄 治	平成 7 年 8 月 11 日 ~ 平成 9 年 3 月 31 日
高 橋 久 男	平成 9 年 4 月 1 日 ~ 平成 13 年 3 月 31 日
小 原 一 之	平成 13 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日

旧東和町消防団

氏 名	在 職 期 間
千 葉 庄 作	昭和 30 年 1 月 1 日 ~ 昭和 31 年 1 月 9 日
藤 井 順 平	昭和 31 年 1 月 10 日 ~ 昭和 32 年 12 月 23 日
大 松 栄 七	昭和 32 年 12 月 24 日 ~ 昭和 35 年 4 月 19 日
志田藤 徳 美	昭和 35 年 4 月 20 日 ~ 昭和 39 年 6 月 30 日
小 原 喜 一	昭和 39 年 7 月 1 日 ~ 昭和 43 年 4 月 19 日

菊池盛夫	昭和43年4月20日	～	昭和53年4月19日
藤井敏衛	昭和53年4月20日	～	平成4年4月19日
多田次雄	平成4年4月20日	～	平成8年4月19日
吉田功	平成8年4月20日	～	平成15年3月31日
佐々木精一	平成15年4月1日	～	平成19年3月31日

現花巻市消防団

氏名	在職期間		
多田充	平成19年4月1日	～	平成21年3月31日
藤原志功	平成21年4月1日	～	平成23年3月31日
藤舘政義	平成23年4月1日	～	平成25年3月31日
鎌田定夫	平成25年4月1日	～	平成27年3月31日
小原勇孝	平成27年4月1日	～	平成31年3月31日
鎌田幸也	平成31年4月1日	～	現在に至る

9. 協力団体（自衛消防隊等）

（令和2年4月1日現在）

名 称	結 成 年 月 日
石 神 町 自 警 団	昭和 38 年 4 月 1 日
成 田 自 警 団	昭和 38 年 4 月 1 日
大 谷 地 自 警 団	昭和 38 年 4 月 1 日
北 万 丁 目 自 警 団	昭和 38 年 4 月 1 日
新 田（しん で ん）自 警 団	昭和 38 年 4 月 1 日
花巻市花巻地域婦人消防連絡協議会	平成 3 年 7 月 31 日
石鳥谷町婦人消防協力隊	昭和 40 年 10 月 1 日
東和町婦人消防協力隊	昭和 55 年 5 月 31 日
協力団体（自衛消防隊等）8 団体	

10. 少年消防クラブの状況

（令和2年4月1日現在）

ク ラ ブ 名 称	クラブ員数	結 成 年 月 日
轟 木 子 供 消 防 隊	12 名	昭和 55 年 8 月 1 日
花巻市立太田小学校少年消防クラブ	97 名	平成 23 年 5 月 1 日
四日町一丁目二区消防クラブ	50 名	昭和 64 年 1 月 4 日
城内ジュニア消防クラブ	13 名	平成 2 年 1 月 1 日
一善会少年消防クラブ	10 名	昭和 60 年 9 月 1 日
清光少年消防クラブ	14 名	昭和 62 年 4 月 1 日
大瀬川少年消防クラブ	23 名	昭和 63 年 3 月 27 日
新堀 1 区少年消防クラブ	16 名	昭和 63 年 5 月 1 日
東中島少年消防クラブ	25 名	昭和 63 年 5 月 1 日
少年消防クラブ 9 クラブ	260 名	

11. 幼年消防クラブの状況

(令和2年4月1日現在)

ク ラ ブ 名 称	クラブ員数	結 成 年 月 日
市立西公園保育園幼年消防クラブ	93名	昭和62年4月1日
学校法人湯本学園 湯本保育園幼年消防クラブ	50名	昭和62年4月1日
市立花巻幼稚園幼年消防クラブ	58名	昭和62年4月1日
社会福祉法人 島保育園幼年消防クラブ	78名	昭和62年4月1日
社会福祉法人睦会 膝乃こども園幼年消防クラブ	65名	昭和62年4月1日
社会福祉法人やさわ やさわこども園幼年消防クラブ	73名	昭和62年4月1日
社会福祉法人めぐみ福祉会 めぐみ保育園幼年消防クラブ	58名	昭和62年4月1日
学校法人麻生大谷学園 大谷幼稚園幼年消防クラブ	242名	昭和62年4月1日
学校法人麻生大谷学園 湯口大谷幼稚園幼年消防クラブ	48名	昭和62年4月1日
社会福祉法人 二枚橋保育園幼年消防クラブ	68名	昭和62年6月1日
学校法人笹間学園 花巻ささま幼稚園幼年消防クラブ	78名	昭和62年6月1日
社会福祉法人松園福祉会 松園保育園幼年消防クラブ	65名	昭和62年6月1日
社会福祉法人陽光福祉会 花巻保育園幼年消防クラブ	27名	昭和63年4月1日
市立太田保育園幼年消防クラブ	30名	昭和63年4月1日
市立宮野目保育園幼年消防クラブ	91名	昭和63年4月1日
学校法人湯本学園 ゆもと幼稚園幼年消防クラブ	65名	昭和63年4月1日
学校法人豊水久田野学園 花巻みなみ幼稚園幼年消防クラブ	84名	昭和63年4月1日
学校法人豊水久田野学園 たかきこども園幼年消防クラブ	69名	昭和63年4月1日
太陽の子保育園幼年消防クラブ	111名	平成2年3月29日
学校法人豊水久田野学園 南城保育園幼年消防クラブ	63名	平成7年5月1日
市立笹間保育園幼年消防クラブ	42名	平成7年5月1日
市立湯口保育園幼年消防クラブ	43名	平成7年5月1日
社会福祉法人松園福祉会 日居城野保育園幼年消防クラブ	84名	平成7年5月1日
社会福祉法人 おひさま保育園幼年消防クラブ	65名	平成27年4月1日
市立大迫保育園幼年消防クラブ	60名	昭和62年3月1日
市立亀ヶ森保育園幼年消防クラブ	9名	昭和62年3月1日
石鳥谷保育園幼年消防クラブ	76名	昭和60年9月1日
石鳥谷善隣館保育園幼年消防クラブ	74名	昭和60年9月1日
八幡保育園幼年消防クラブ	62名	昭和61年9月1日
八重畑保育園幼年消防クラブ	56名	昭和61年9月1日
新堀保育園幼年消防クラブ	68名	昭和61年9月1日
市立土沢幼稚園幼年消防クラブ	16名	昭和61年6月1日
市立小山田保育園幼年消防クラブ	18名	昭和61年6月1日
市立上瀬保育園幼年消防クラブ	32名	昭和61年6月1日
市立成島保育園幼年消防クラブ	39名	昭和61年6月1日
社会福祉法人 土沢保育園幼年消防クラブ	74名	昭和61年7月1日
幼年消防クラブ36クラブ	2,334名	

令和元年版消防年報

令和2年7月発刊

花巻市消防本部

〒025-0098 岩手県花巻市材木町12番6号

TEL (0198) 24-2119 (代)

FAX (0198) 22-5549